

日本心エコー図学会 男女共同参画委員会  
アンケート調査報告

日本心エコー図学会 男女共同参画委員会  
2013. 4. 26

# 日本心エコー図学会 男女共同参画委員会

目的：心エコー図学分野における男女共同参画の推進を図り、国内外の関連学会と連携・情報交換を行いながら、性差なく高い専門性を維持していくための教育・研究・就業体制の確立をめざす。

委員長： 高野真澄、 副委員長：川合宏哉

24年度委員：赤坂和美、市田路子、西尾進、伏見悦子、  
村田光繁、山浦泰子、芳谷英俊、紺田利子

25-27年度委員：赤坂和美、石津智子、小板橋俊美、小谷敦志、  
田中信大、伏見悦子、村田光繁、山浦泰子、  
渡部朋幸、紺田利子

委員会発足後の活動

- 1) 24年度 男女共同参画に関するアンケート調査
- 2) 男女共同参画奨励賞の制定

# 男女共同参画に関するアンケート調査

目的: 学会員のおかれている現状・問題点を明らかにするため

対象: 職種・性別に関わらず全学会員

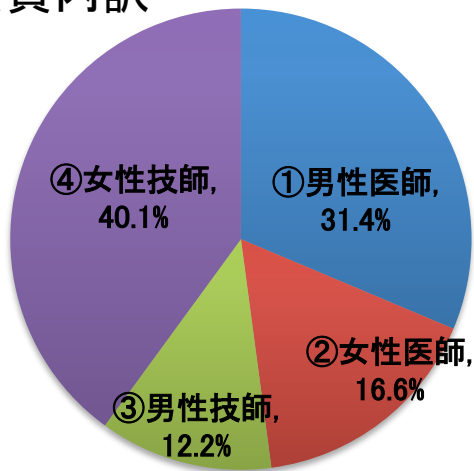
方法: 学会報(JSE News)およびメールにて周知・依頼し、Webにて回答

(設問数31、所要時間約5分)

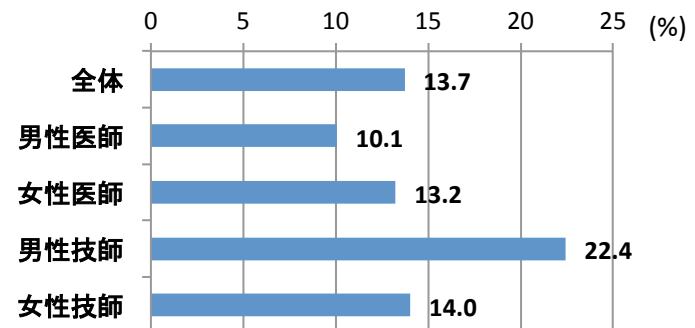
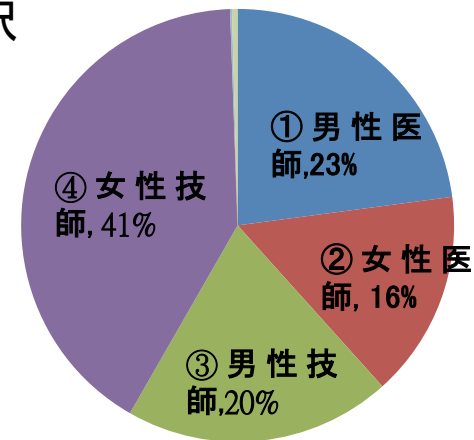
回答期間: 2012年10月-2013年1月

学会員: 5185名(2013.1.31現在)

会員内訳



アンケート回答数: 712件、回答率13.7%  
回答者内訳



# アンケート結果からのまとめ：男女共同参画委員会における方向性

## 勤務体制・意識改革：

- 男女・職種に関わらず、仕事が継続出来る環境の整備
- 性別に関わらない育児・介護休暇などの取得
- 日本の医療における過重労働是正及び国民の意識改革
- 医師会・他学会の動向を見ながら、連携など模索していく。

## 認定資格：

- 資格継続のための学会参加に対する条件緩和や期間延長などの措置
- 休会届けや認定専門技師制度規約中の更新猶予など整備されている制度について、周知する。
- 資格取得に関わる関連学会における制度についても確認し、必要に応じて連携していく。

## 教育

- 講習会などのWeb配信、e-learning、教育研修制度
- 地域や短時間の研修会
- 教育委員会の活動と合わせて、受講しやすい研修制度など検討する。

## 育児支援

- 学術集会や講習会時の託児所・おむつ交換・授乳場所の設置
- 学術集会・講習会における託児所の設置を学会本部に提案する。

## 人的支援

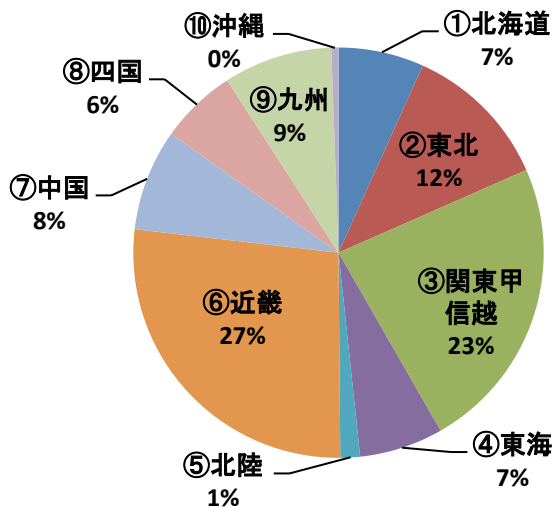
- 再就職斡旋、補充要員の斡旋
- 検査技師における要望が多く、ソノグラファー委員会の活動と合わせて検討する。

## 心エコー図検査の特殊性

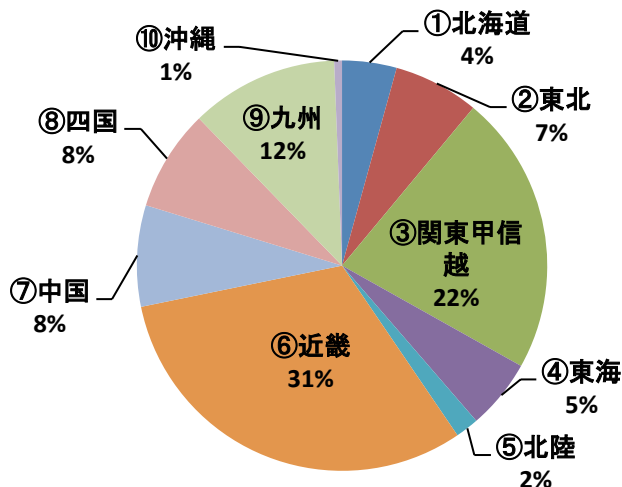
- 男性技師が検査を行うことを患者さんが拒否する例についての対応
- ソノグラファー委員会の活動と合わせて検討する。

# Q1. 主な勤務地(または居住地)をお答えください。

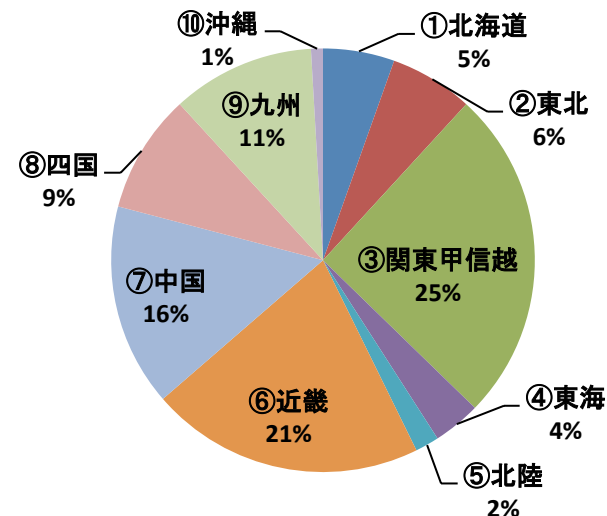
**n=712** 全回答(%)



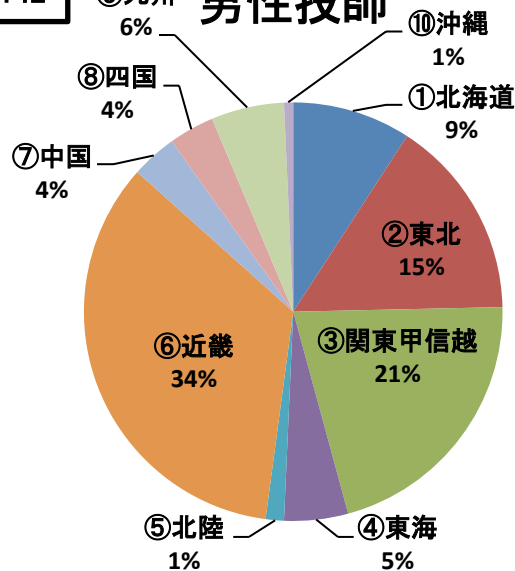
**n=163** 男性医師



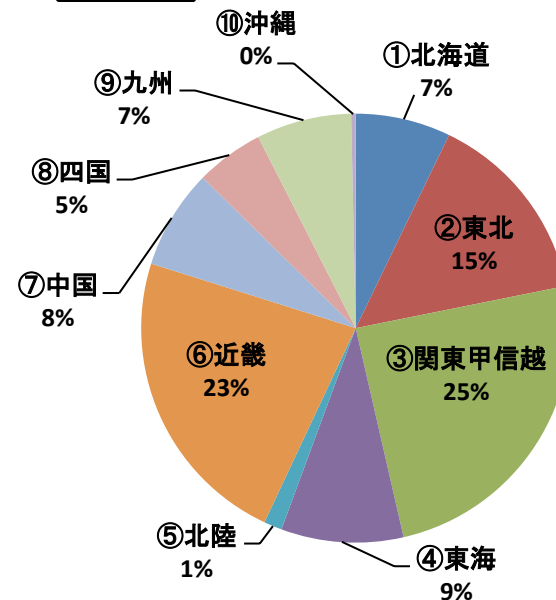
**n=110** 女性医師



**n=142** 男性技師

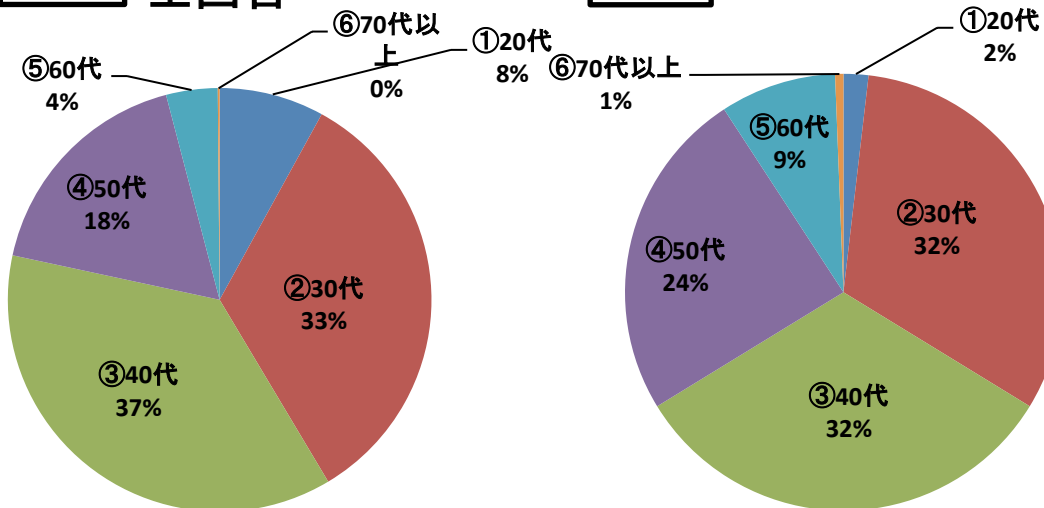


**n=293** 女性技師

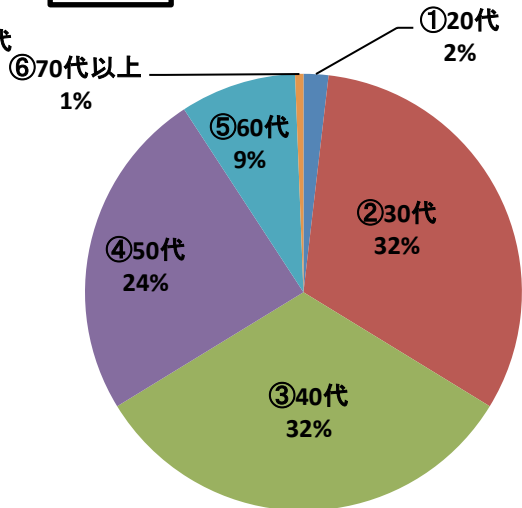


## Q2. あなたの年齢についてお答えください。

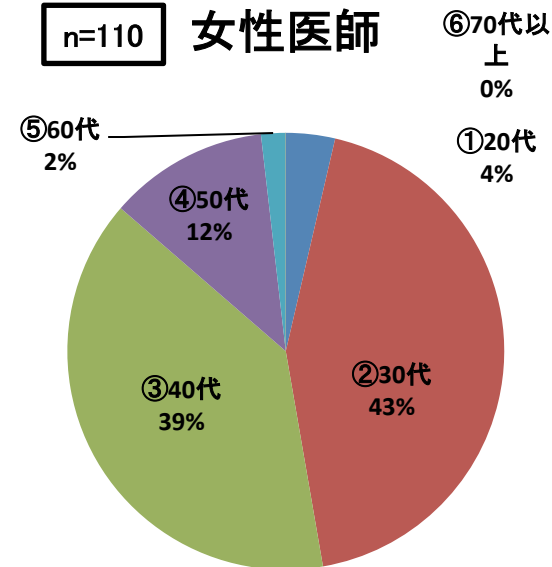
n=712 全回答



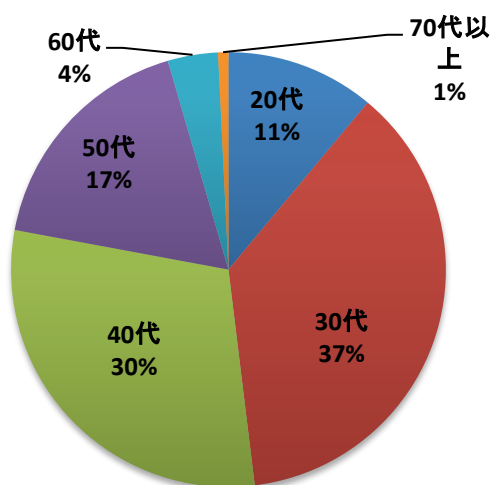
n=163 男性医師



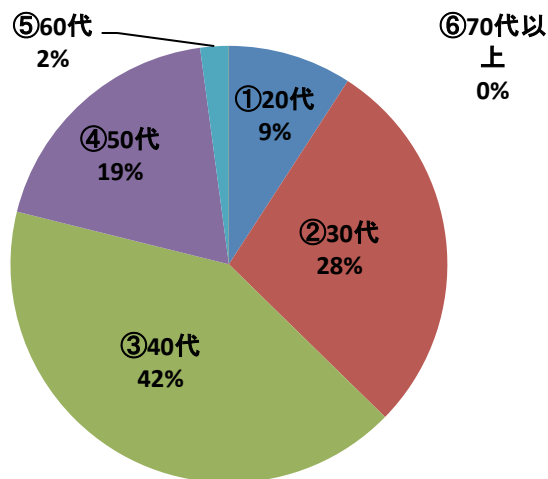
n=110 女性医師



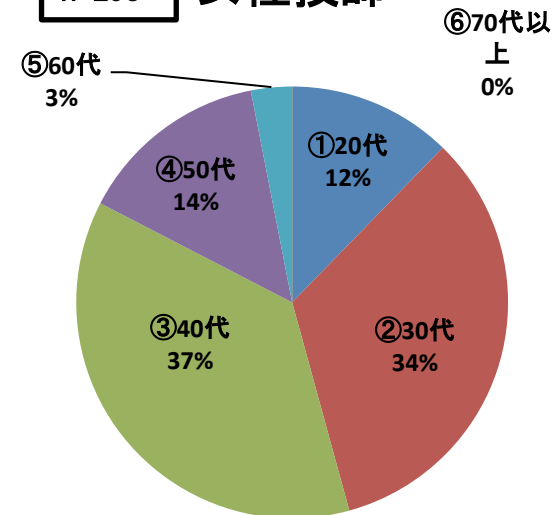
全学会員 年齢構成



n=142 男性技師

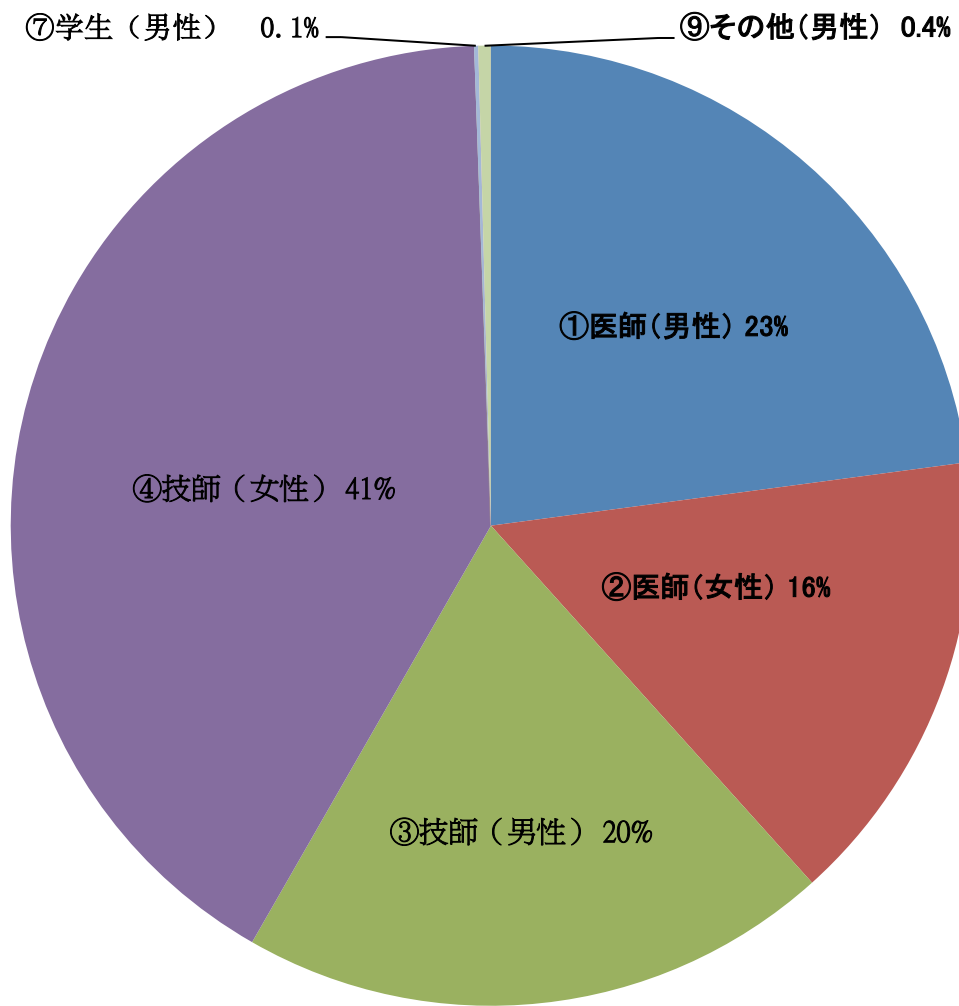


n=293 女性技師



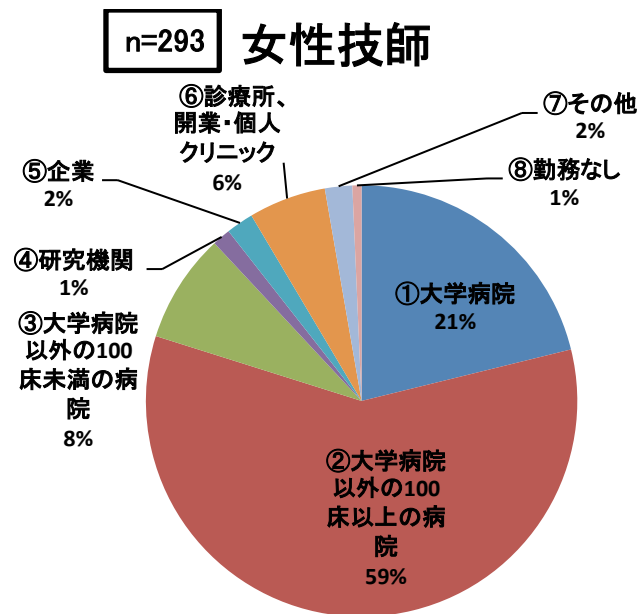
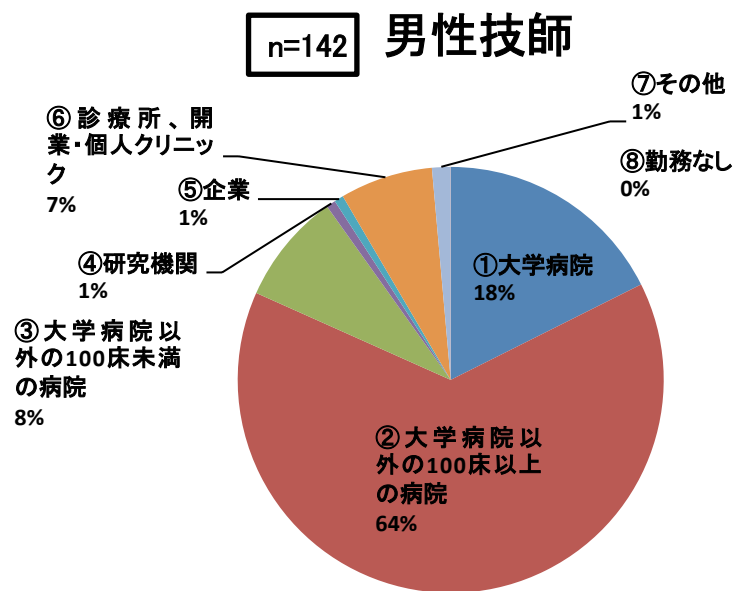
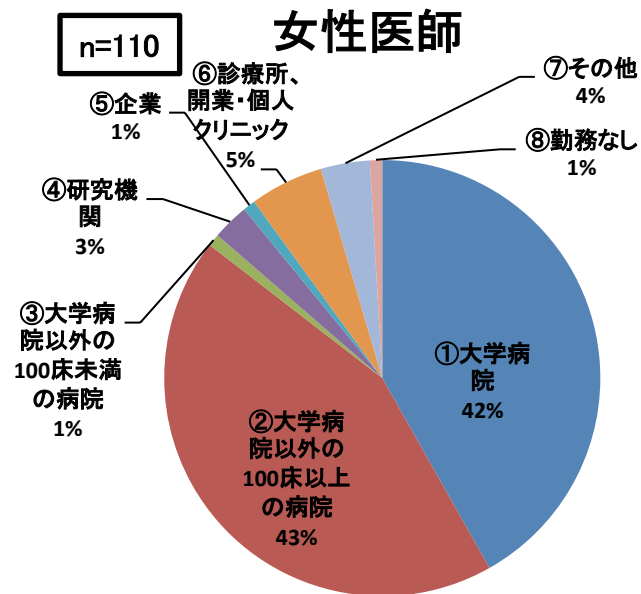
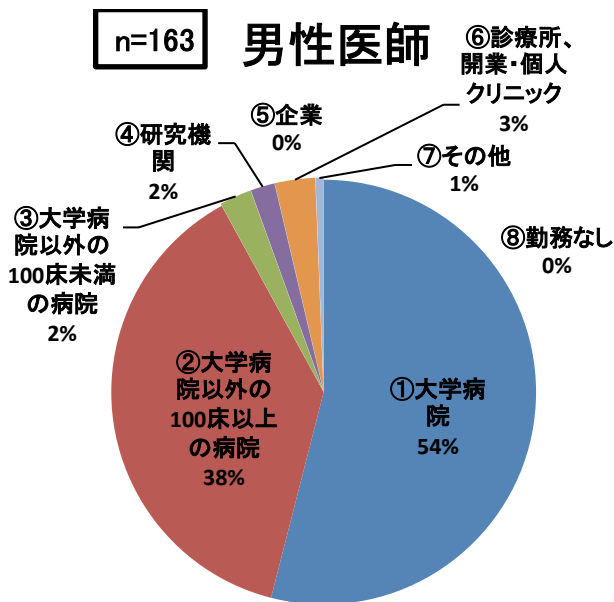
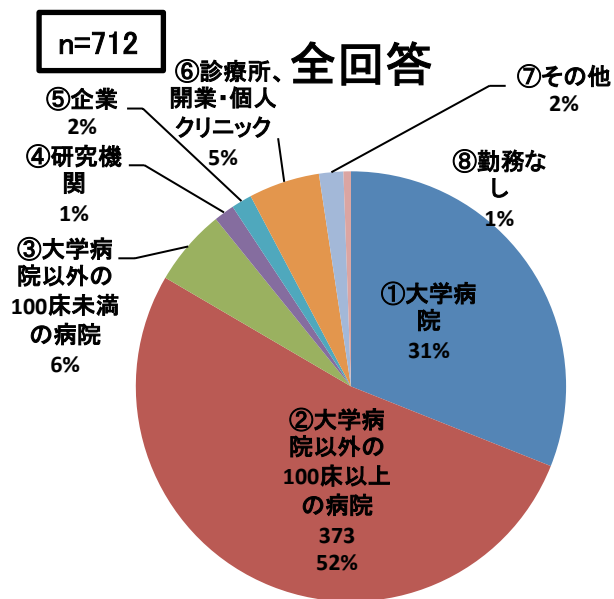
### Q3. 会員分類についてお尋ねします。(医師で大学院生の方は医師を選択してください)

n=712



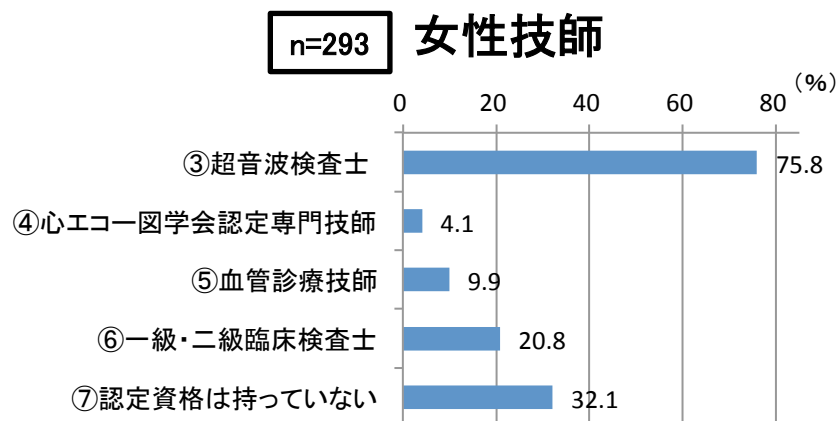
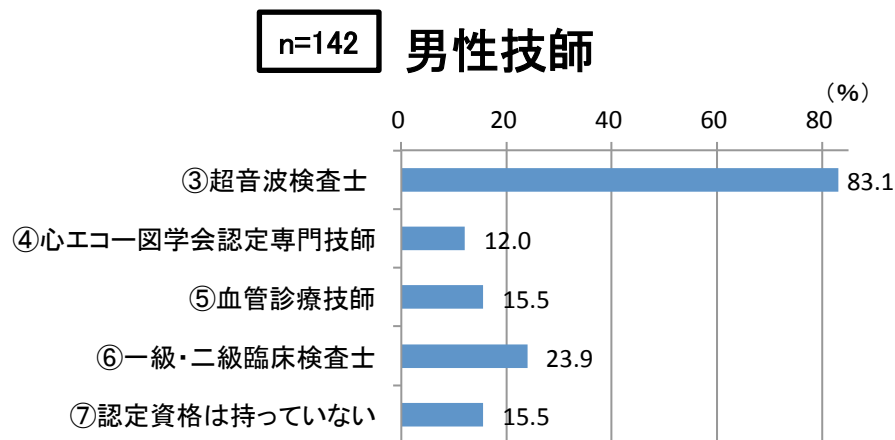
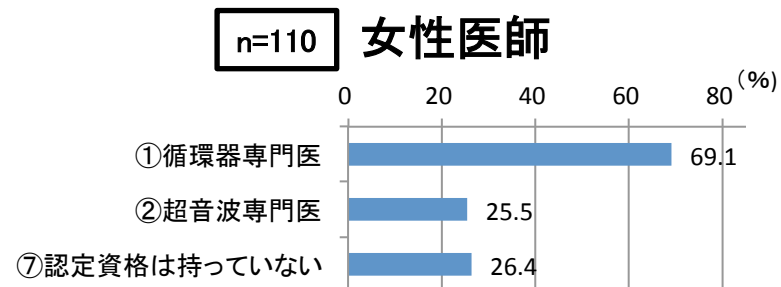
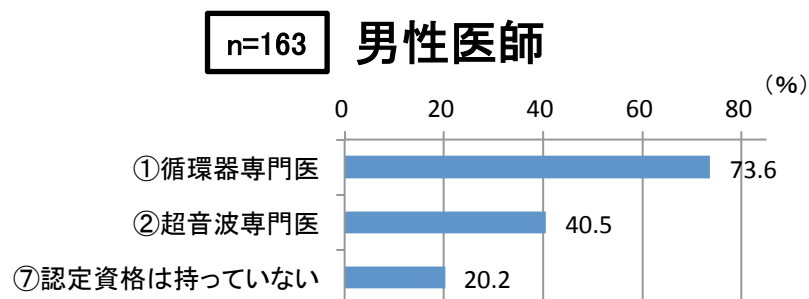
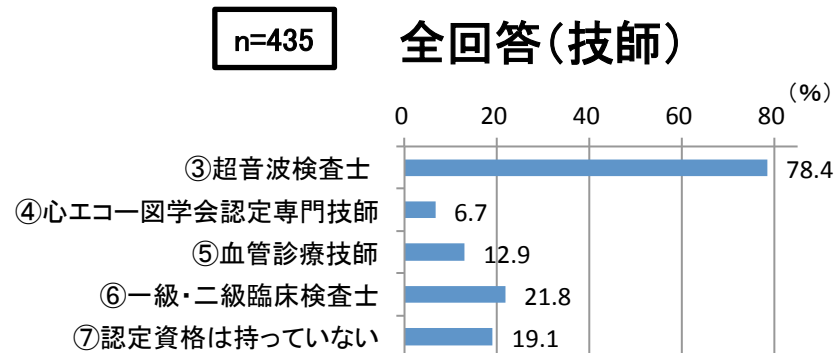
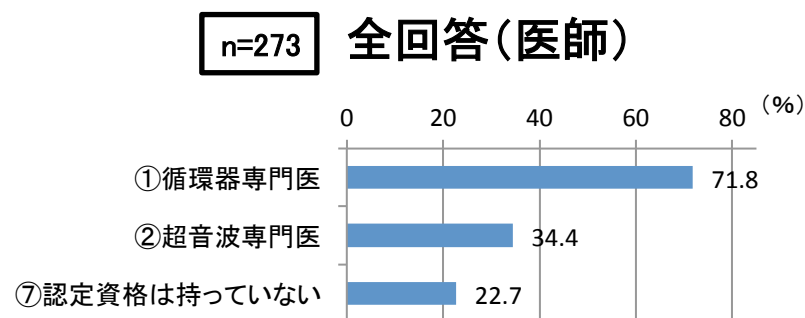
①医師(男性)	n=163
②医師(女性)	n=110
③技師(男性)	n=142
④技師(女性)	n=293
⑤工学研究者(男性)	n=0
⑥工学研究者(女性)	n=0
⑦学生(男性)	n=1
⑧学生(女性)	n=0
⑨その他(男性)	n=3
⑩その他(女性)	n=0

# Q4. 現在の勤務先についてお答えください。



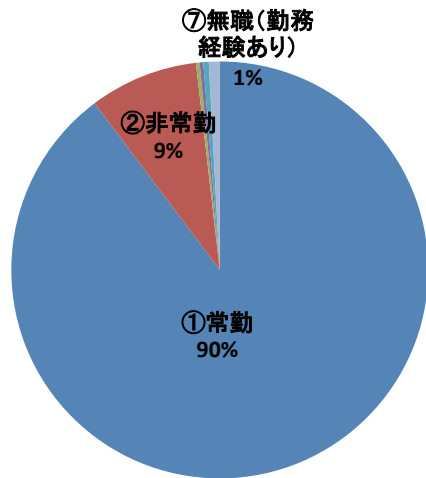


## Q5. あなたのお持ちの認定資格についてお答えください。(複数回答可)



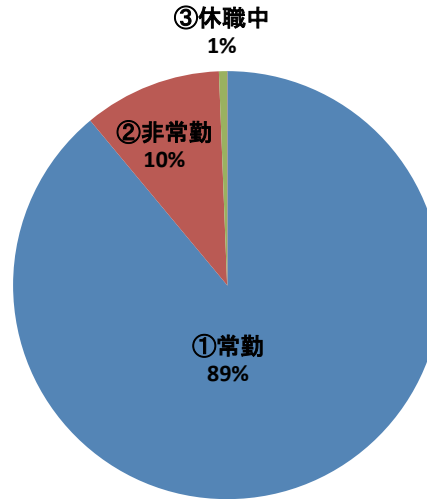
## Q6. 現在の勤務の身分および勤務状態についてお答えください。

n=712 全回答



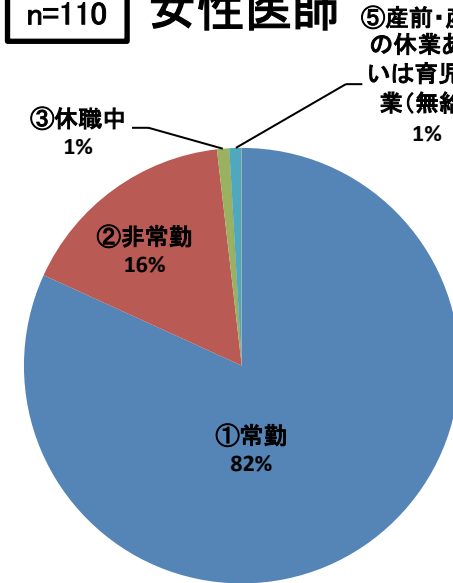
- ③休職中 0%
- ④産前・産後の休業あるいは育児休業(有給) 0%
- ⑤産前・産後の休業あるいは育児休業(無給) 0%
- ⑥介護休業 0%
- ⑧無職(勤務経験なし) 0%

n=163 男性医師



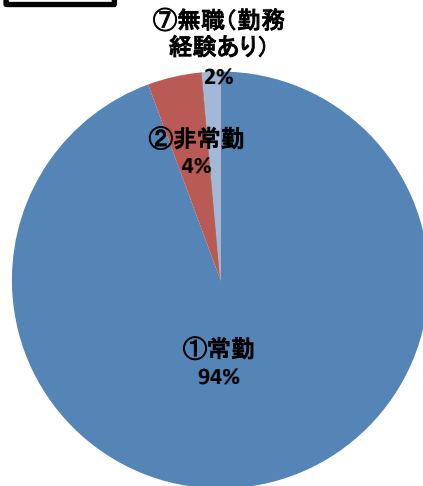
- ④産前・産後の休業あるいは育児休業(有給) 0%
- ⑤産前・産後の休業あるいは育児休業(無給) 0%
- ⑥介護休業 0%
- ⑦無職(勤務経験あり) 0%
- ⑧無職(勤務経験なし) 0%

n=110 女性医師



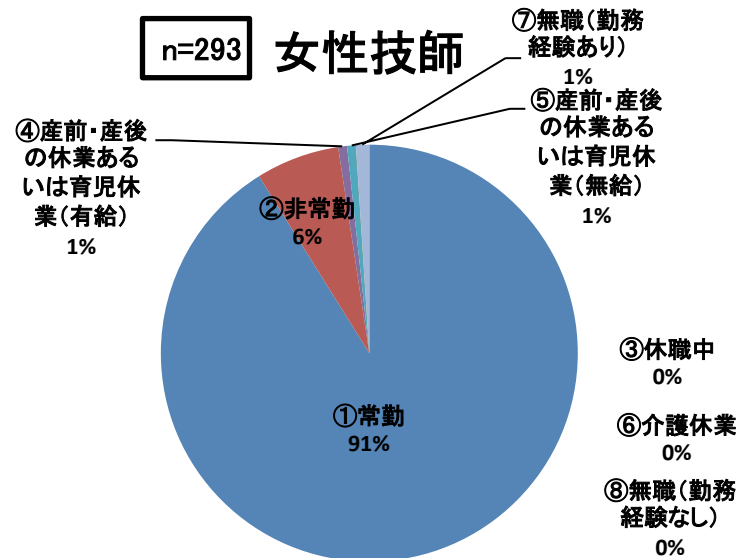
- ④産前・産後の休業あるいは育児休業(有給) 0%
- ⑥介護休業 0%
- ⑦無職(勤務経験あり) 0%
- ⑧無職(勤務経験なし) 0%

n=142 男性技師



- ③休職中 0%
- ④産前・産後の休業あるいは育児休業(有給) 0%
- ⑤産前・産後の休業あるいは育児休業(無給) 0%
- ⑥介護休業 0%
- ⑧無職(勤務経験なし) 0%

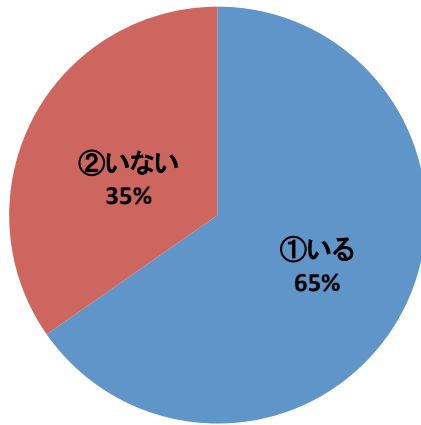
n=293 女性技師



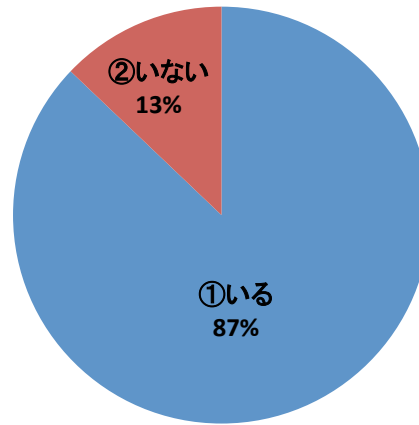
- ⑥介護休業 0%
- ⑧無職(勤務経験なし) 0%

# Q7. 現在配偶者はいらっしゃいますか。

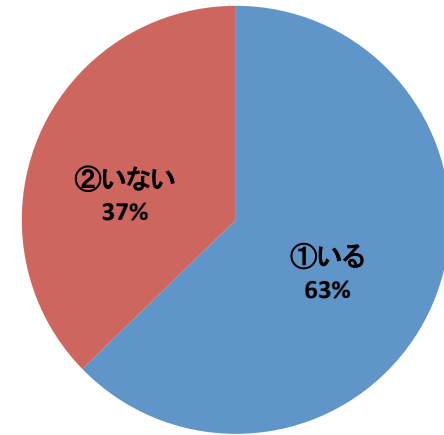
n=712 全回答



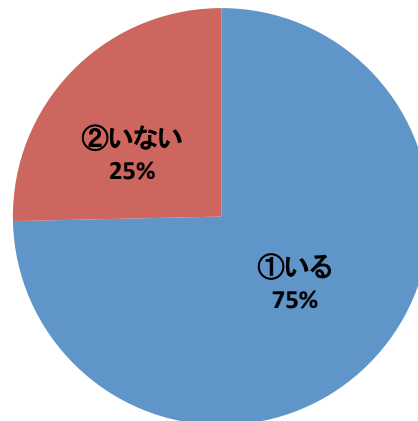
n=163 男性医師



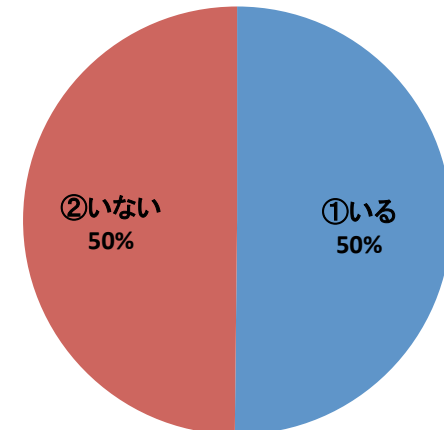
n=110 女性医師



n=142 男性技師

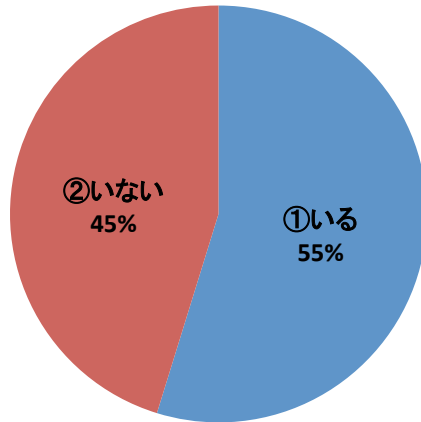


n=293 女性技師

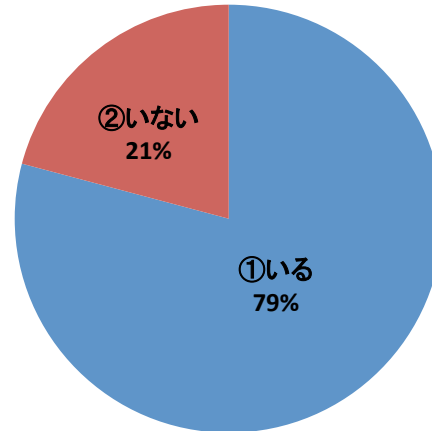


## Q8. お子様はいらっしゃるでしょうか。

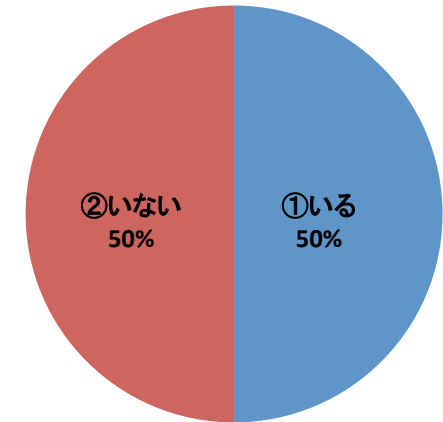
n=712 全回答



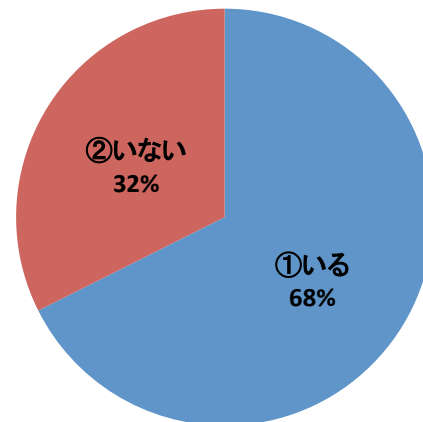
n=163 男性医師



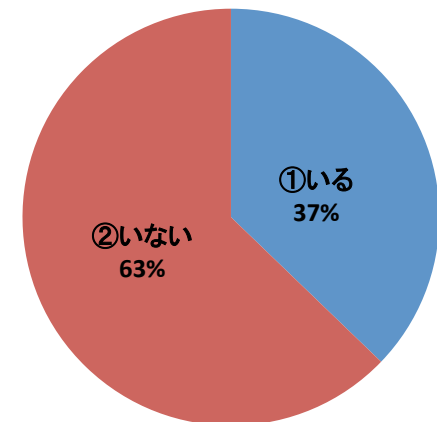
n=110 女性医師



n=142 男性技師

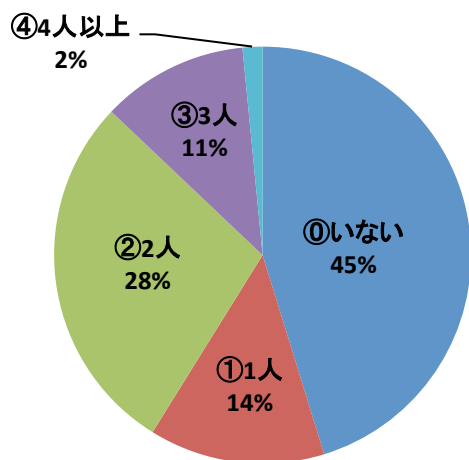


n=293 女性技師

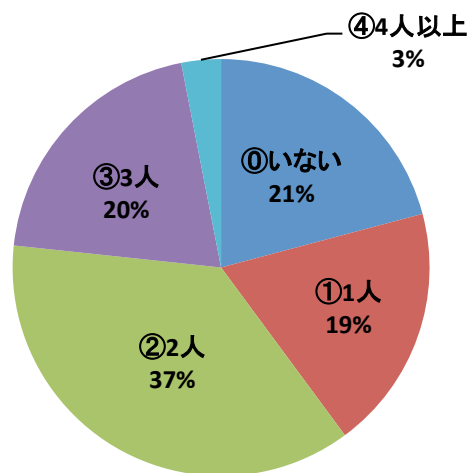


Q8. お子様はいらっしゃるでしょうか。  
 Q14. お子様は何人いらっしゃいますか。

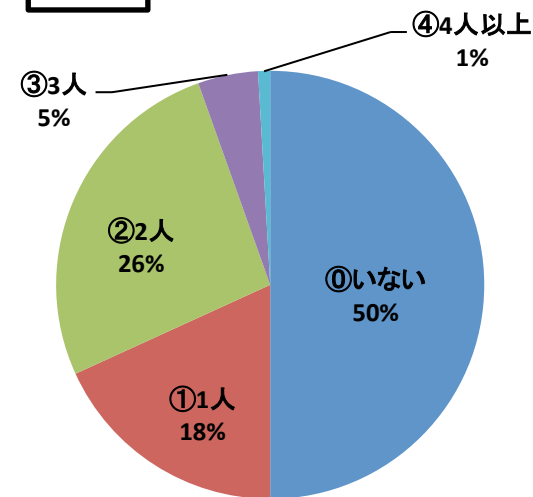
n=712 全回答



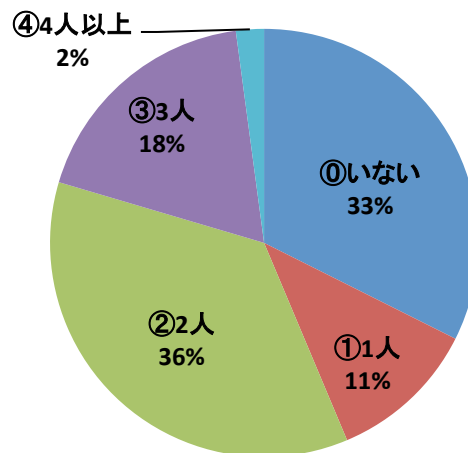
n=163 男性医師



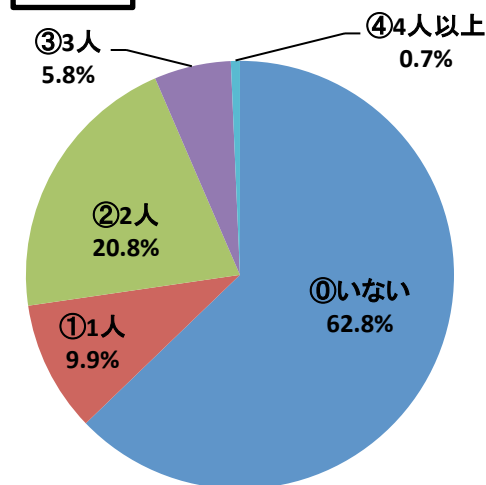
n=110 女性医師



n=142 男性技師

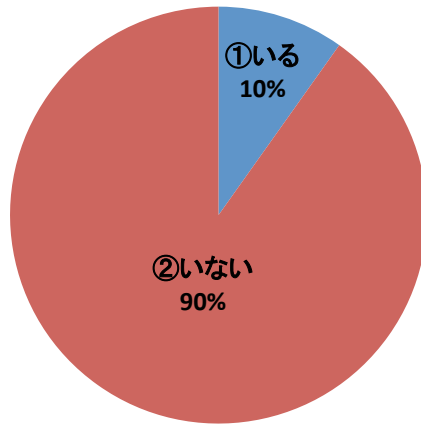


n=293 女性技師

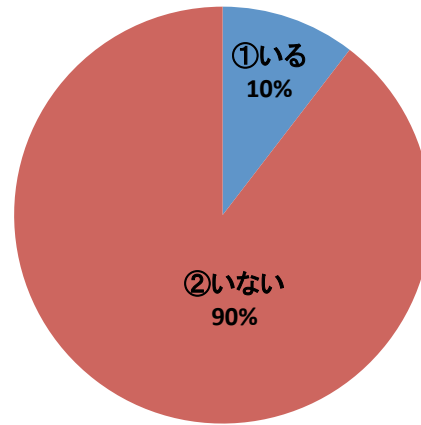


# Q9. 介護対象者はいらっしゃいますか。

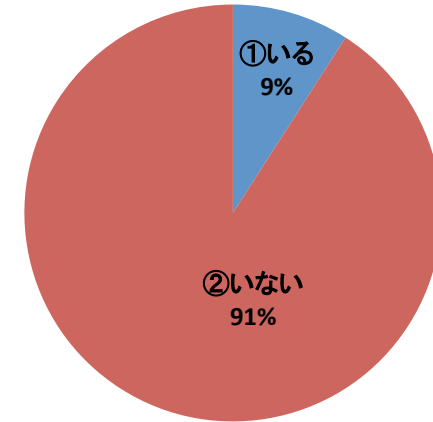
n=712 全回答



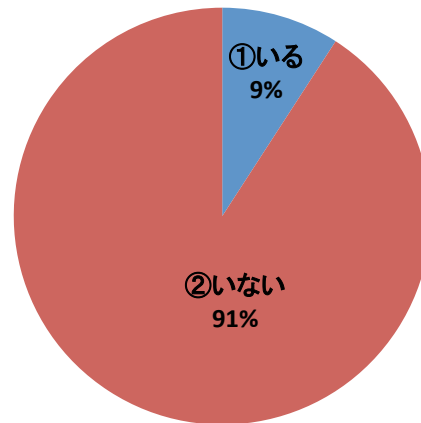
n=163 男性医師



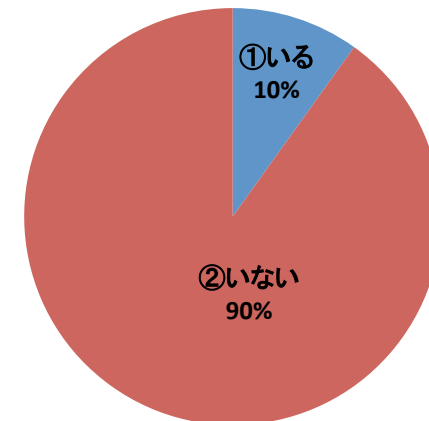
n=110 女性医師



n=142 男性技師

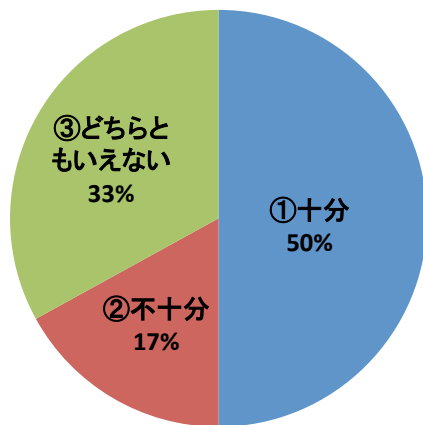


n=293 女性技師

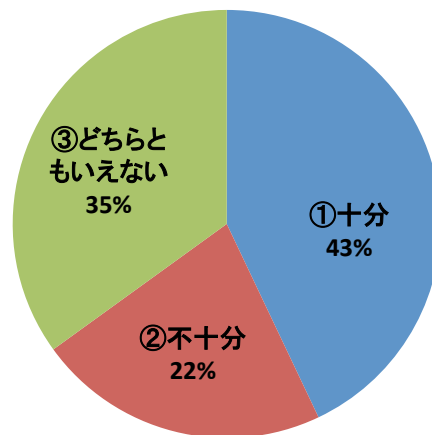


Q10. あなたの職場では、育児中・介護中であることに対して上司や同僚の理解は十分ですか(でしたか)。

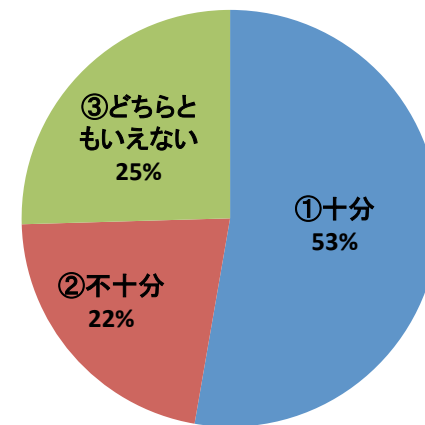
n=712 全回答



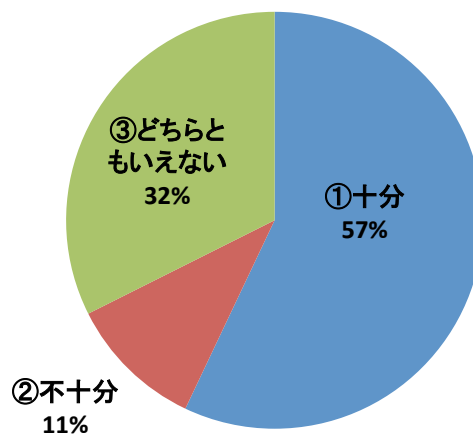
n=163 男性医師



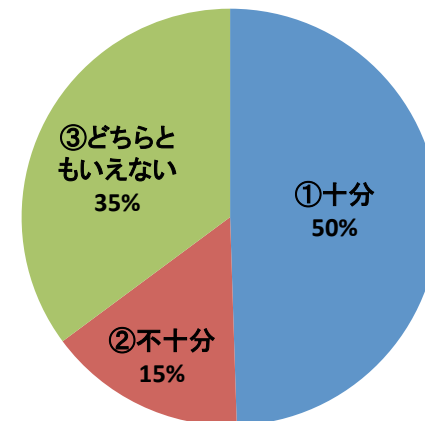
n=110 女性医師



n=142 男性技師

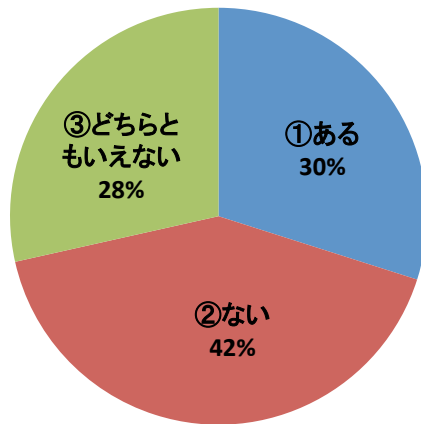


n=293 女性技師

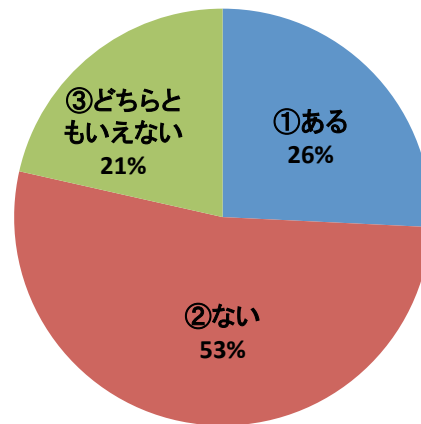


Q11. あなたの職場では、育児・介護が理由となり、勤務の継続が困難であると感じたことはありますか(ありましたか)。

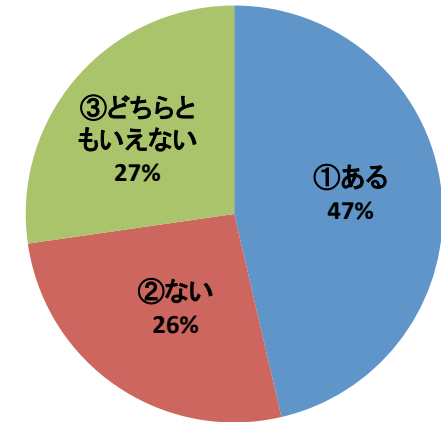
n=712 全回答



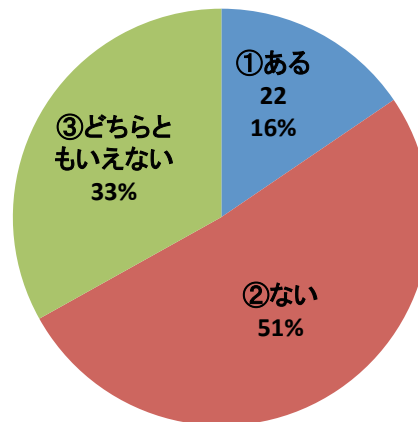
n=163 男性医師



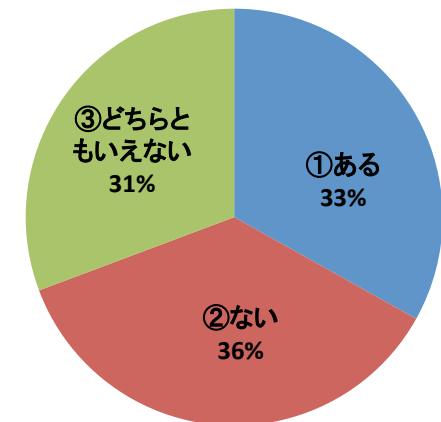
n=110 女性医師



n=142 男性技師



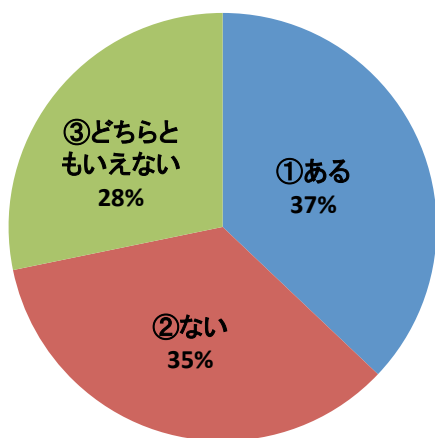
n=293 女性技師



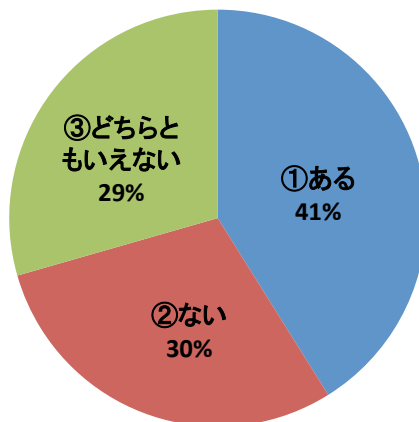


Q12-1. 勤務全体を通じて、性別による有利不利があると思いますか。

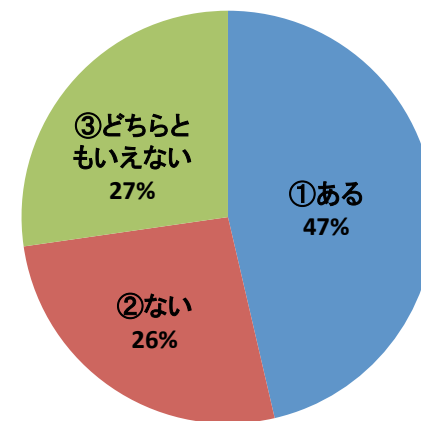
n=712 全回答



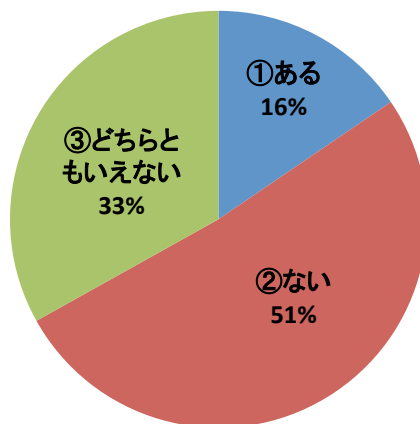
n=163 男性医師



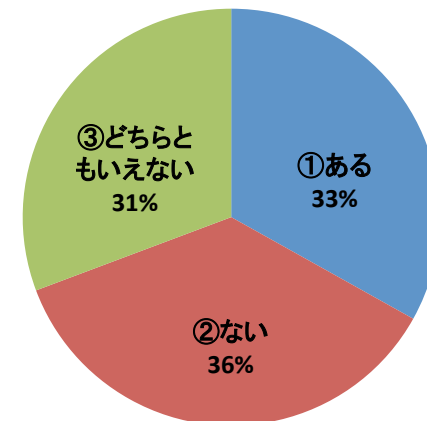
n=110 女性医師



n=142 男性技師

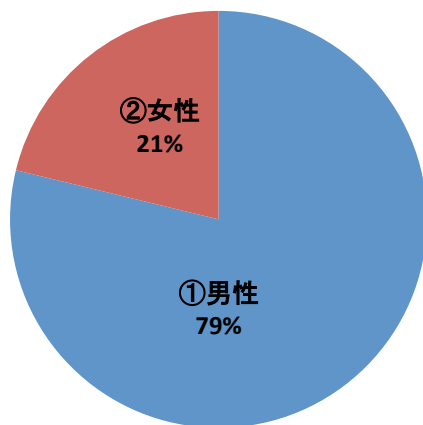


n=293 女性技師

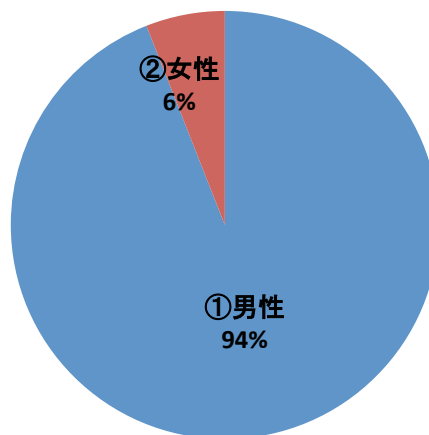


Q12-2. 【Q12-1】で“ある”と回答された方にお伺いします。どちらが有利だと思いますか。

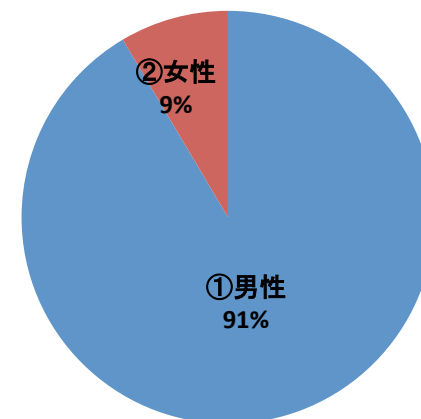
n=264 全回答



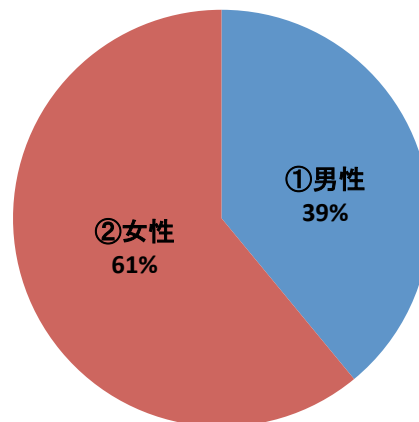
n=67 男性医師



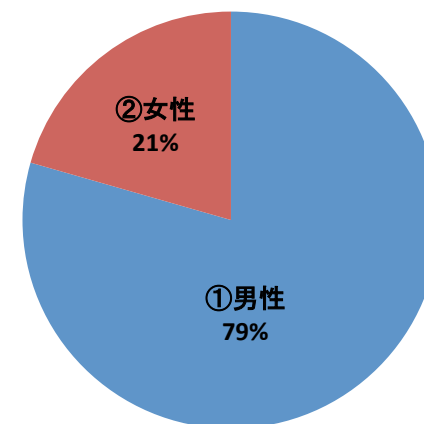
n=47 女性医師



n=41 男性技師

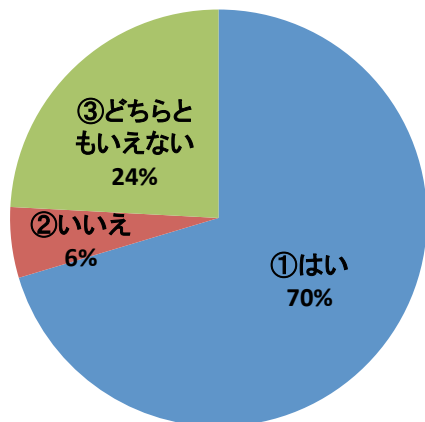


n=107 女性技師

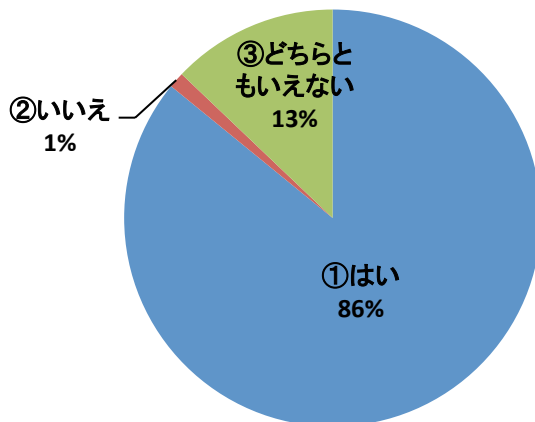


### Q13. 心エコーの分野は他の分野に比べて女性が仕事をしやすいと思いますか。

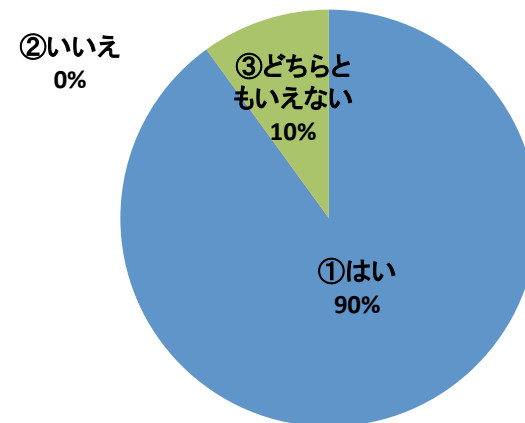
n=712 全回答



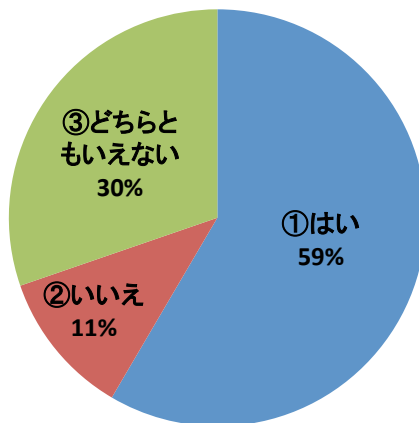
n=163 男性医師



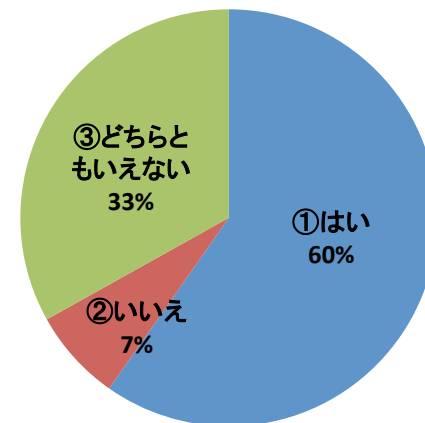
n=110 女性医師



n=142 男性技師

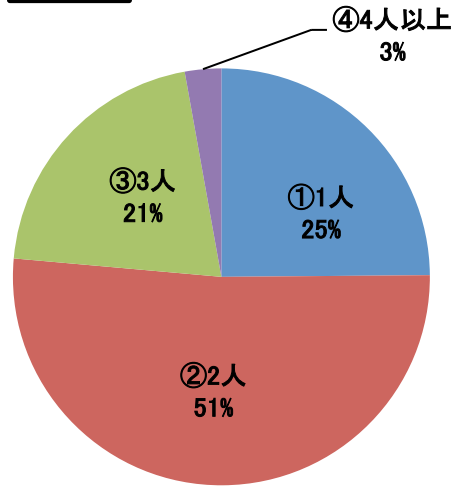


n=293 女性技師

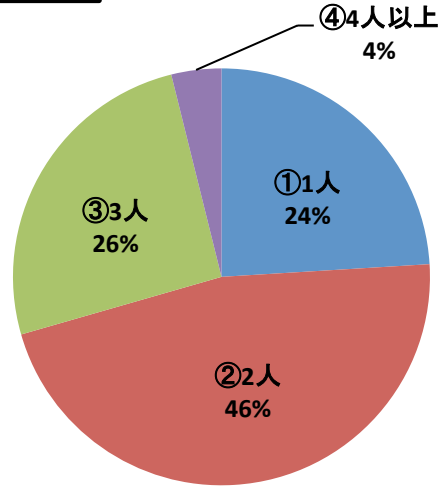


# Q14. お子様は何人いらっしゃいますか。

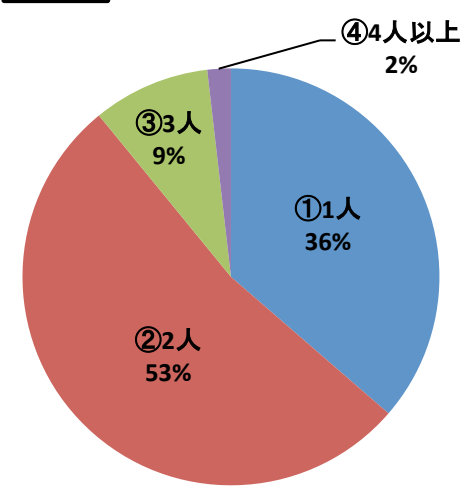
**n=390** 全回答



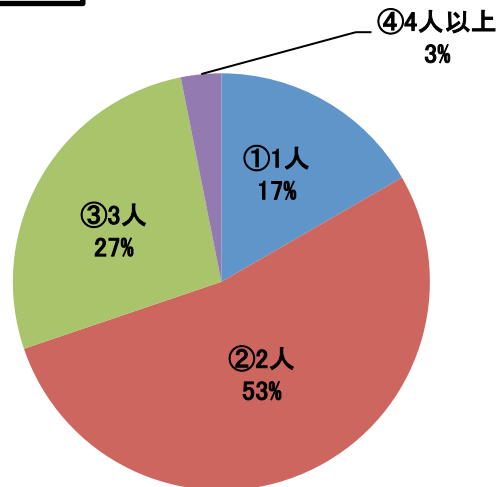
**n=129** 男性医師



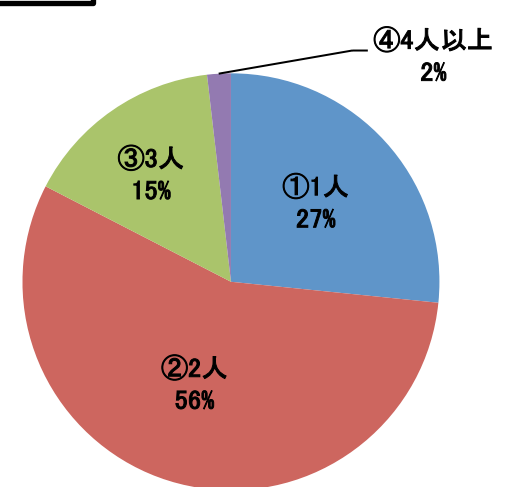
**n=55** 女性医師



**n=96** 男性技師

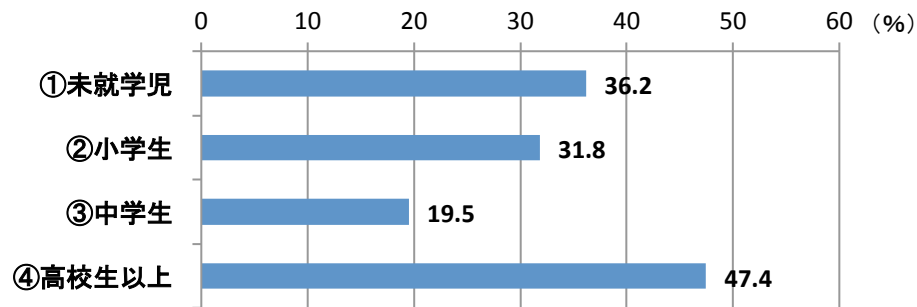


**n=109** 女性技師

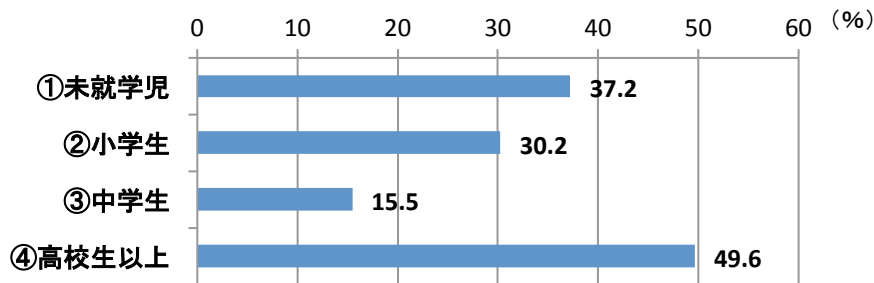


# Q15. お子様の年代について教えてください(複数回答可)

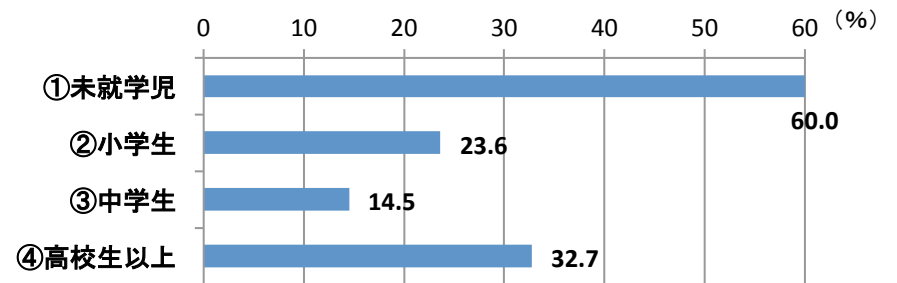
n=390 全回答



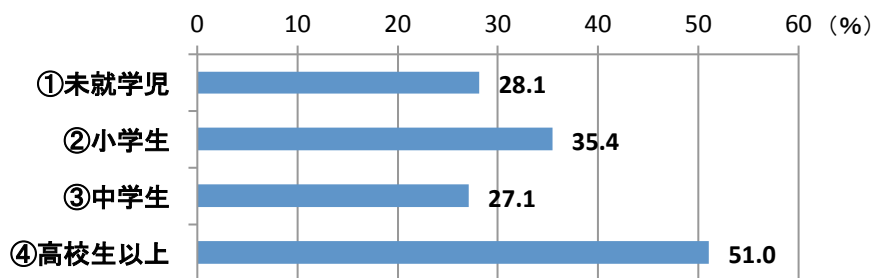
n=129 男性医師



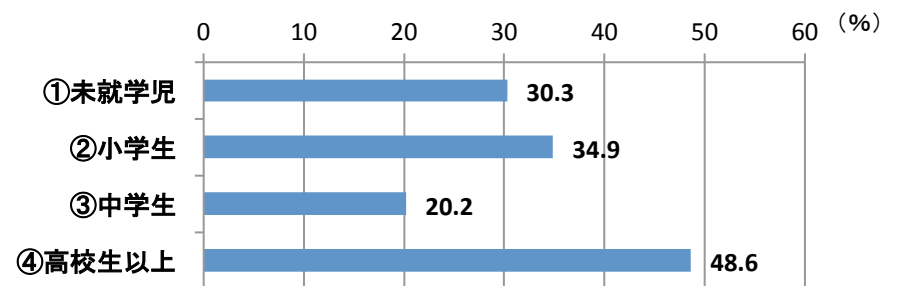
n=55 女性医師



n=96 男性技師

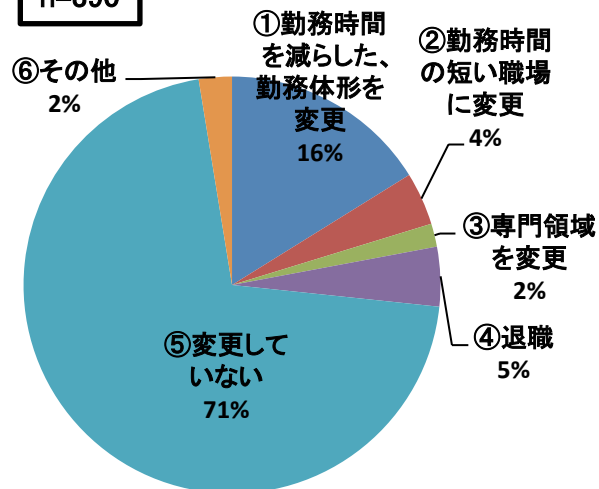


n=109 女性技師

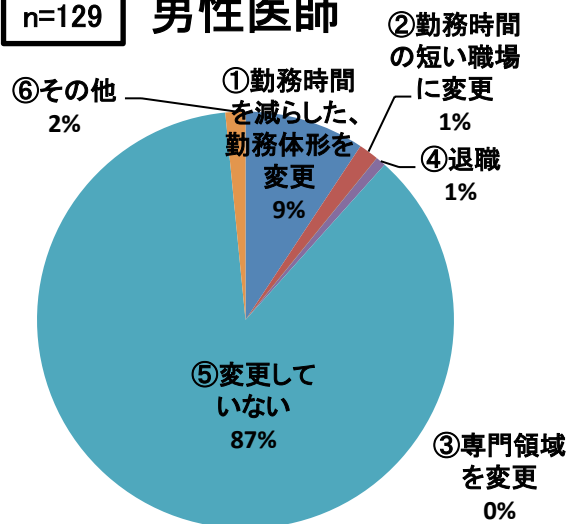


# Q16-1. 自分の、あるいは配偶者の妊娠・出産を契機に勤務体制や業務内容について変更しましたか。

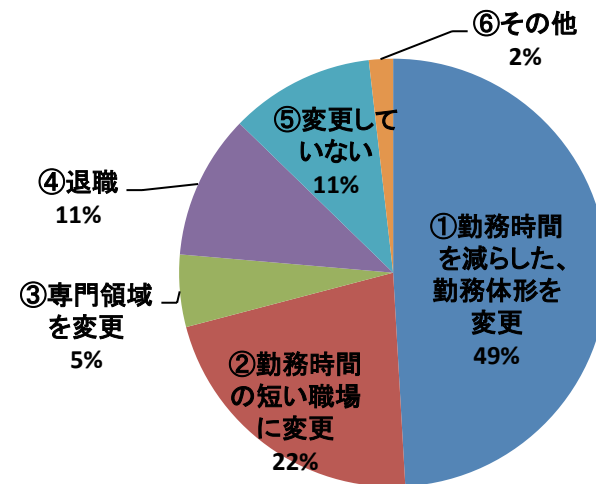
**n=390** 全回答



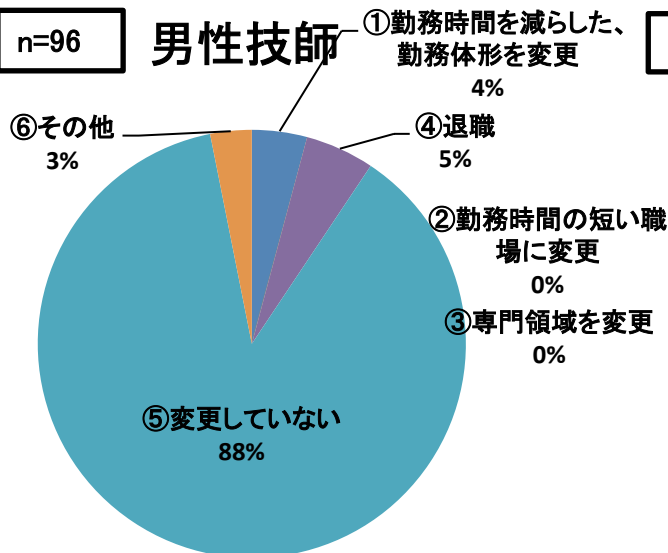
**n=129** 男性医師



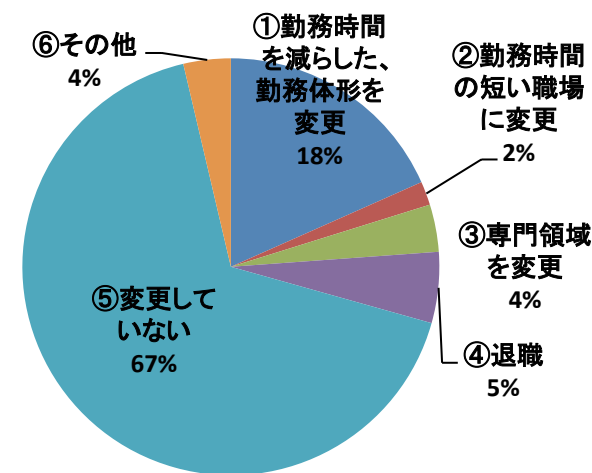
**n=55** 女性医師



**n=96** 男性技師

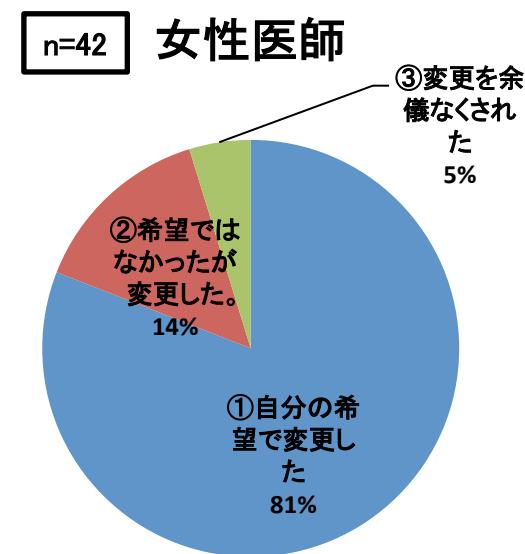
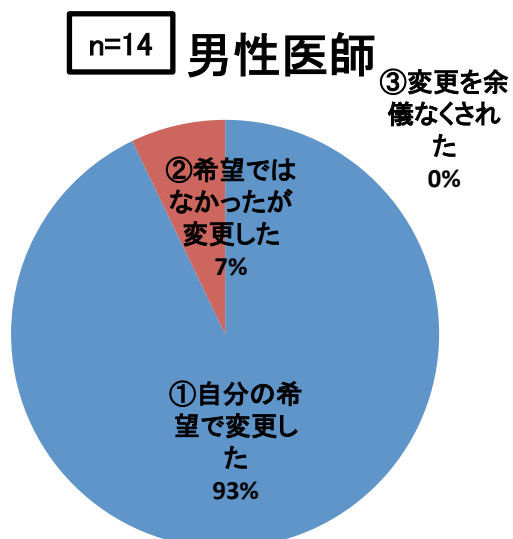
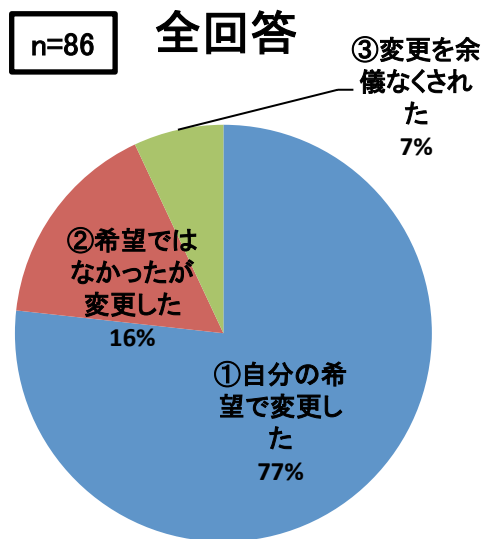


**n=109** 女性技師

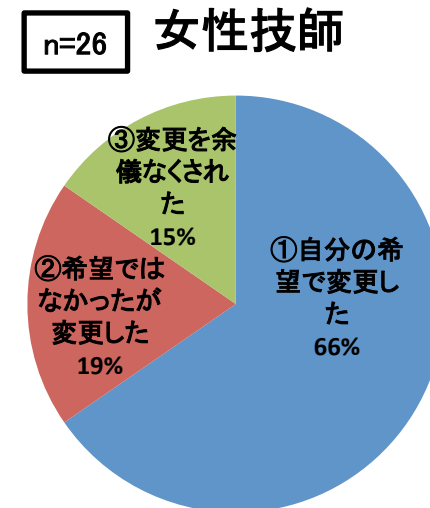
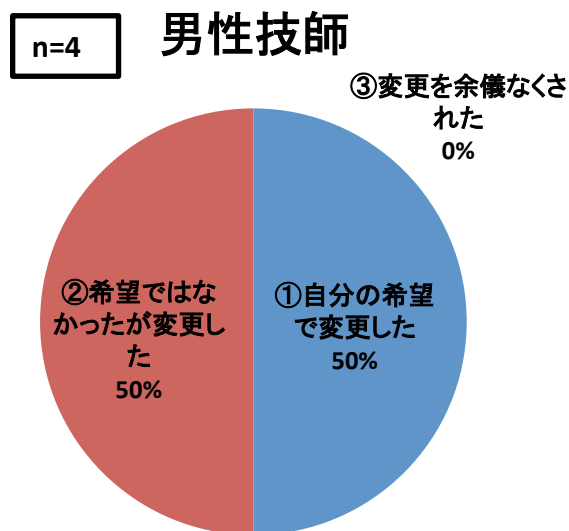


- ①同じ職場のまま勤務時間を減らした、または勤務体形を変えた。
- ②勤務時間の短い職場に変わった。
- ③専門領域を変更した。
- ④退職した。
- ⑤何も変更していない。
- ⑥その他

Q16-2. 【Q16-1】で勤務体制を変更した方にお伺いします。その変更は自分の希望によるものでしたか。

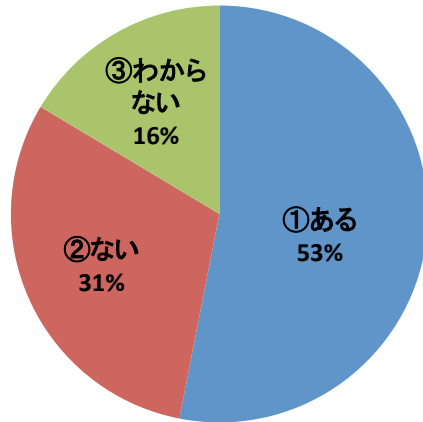


- ①自分の希望で変更した
- ②自分の希望ではなかったが、変更した。
- ③全く希望していないにもかかわらず、変更を余儀なくされた。

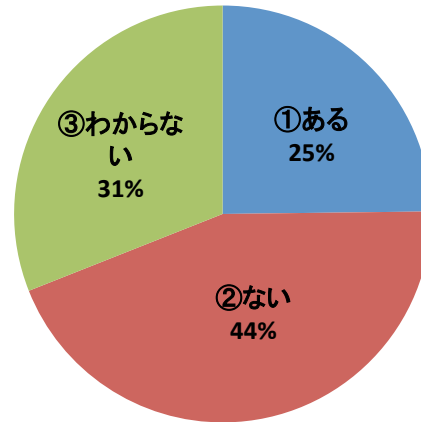


Q17-1. 育児中に利用できる短時間勤務などの制度はありますか(ありましたか)。

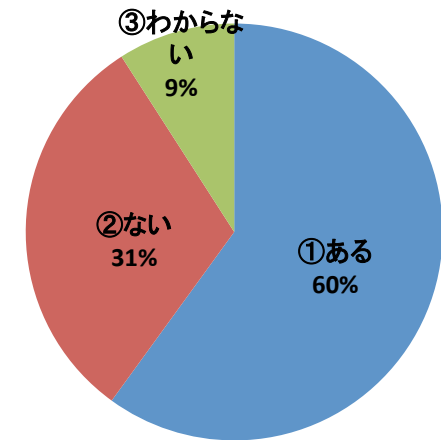
n=390 全回答



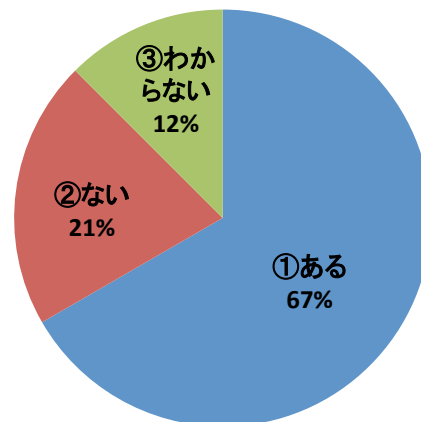
n=129 男性医師



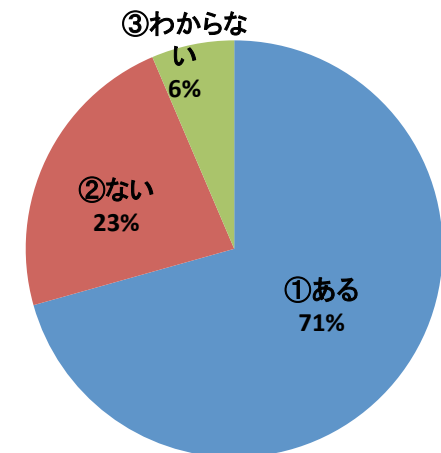
n=55 女性医師



n=96 男性技師



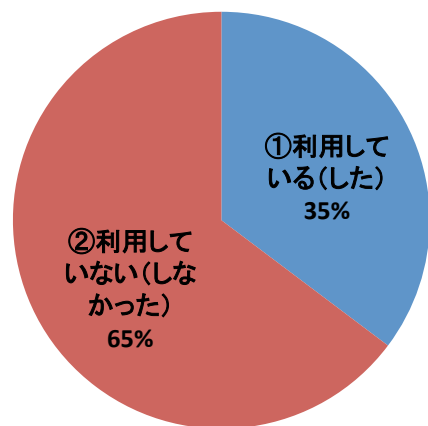
n=109 女性技師



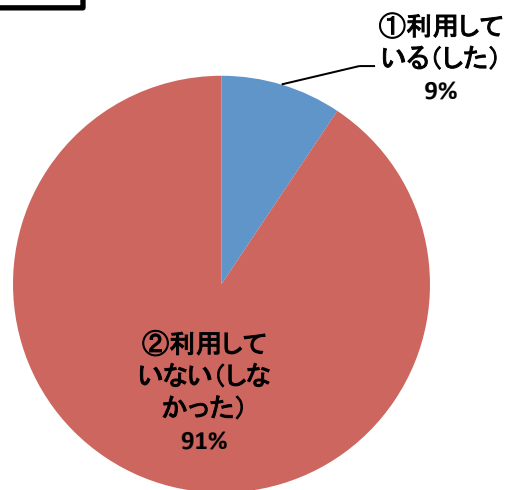


Q17-2. 【Q17-1】で“ある”と返答された方にお伺いします。短時間勤務などの制度をご自身で利用していますか(しましたか)。

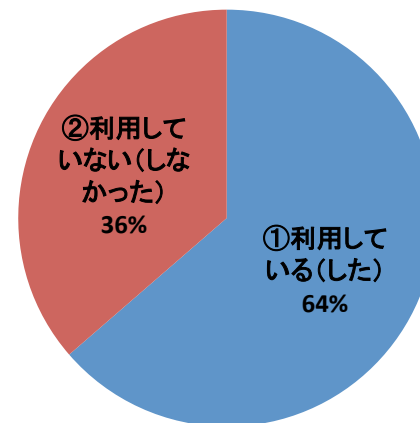
n=207 全回答



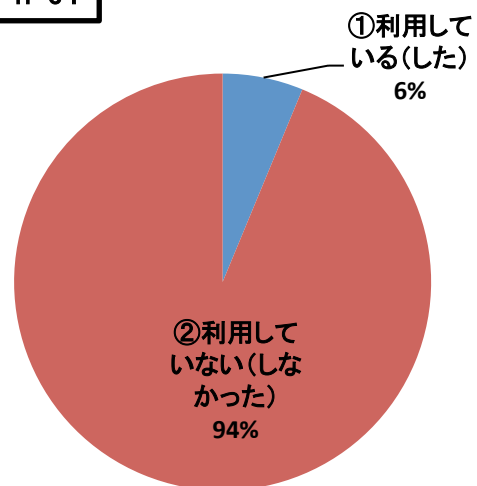
n=32 男性医師



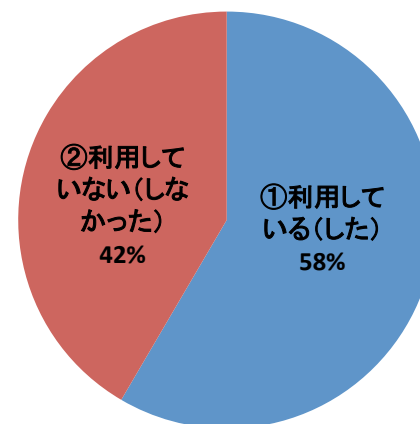
n=33 女性医師



n=64 男性技師

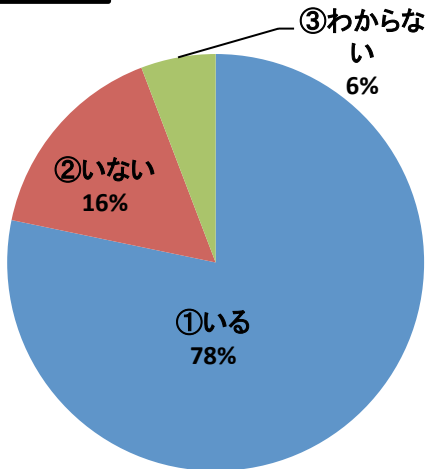


n=77 女性技師

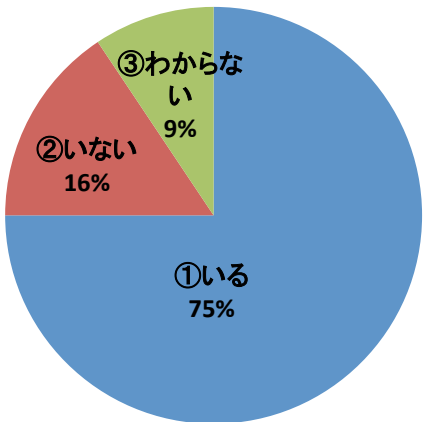


Q17-3. 【Q17-1】で“ある”と返答された方にお伺いします。短時間勤務などの制度を利用した同僚はいらっしゃいますか。(例:ご自身が医師の方は医師の同僚について、技師の方は技師の同僚についてお答え下さい。)

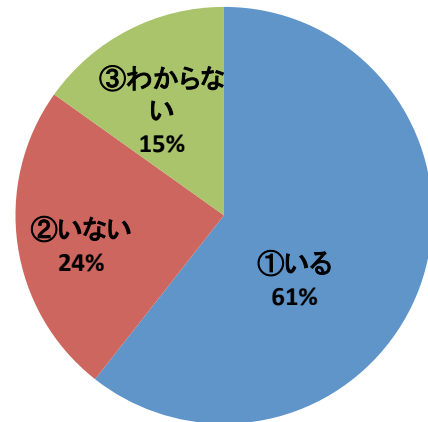
n=207 全回答



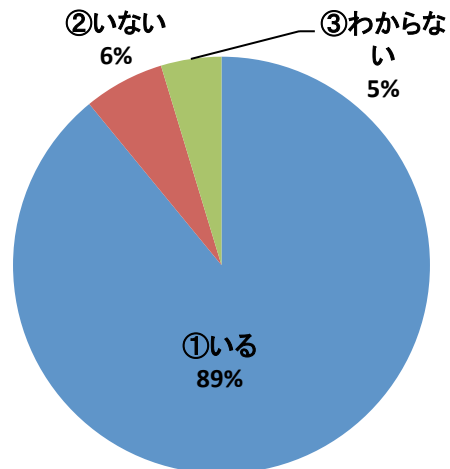
n=32 男性医師



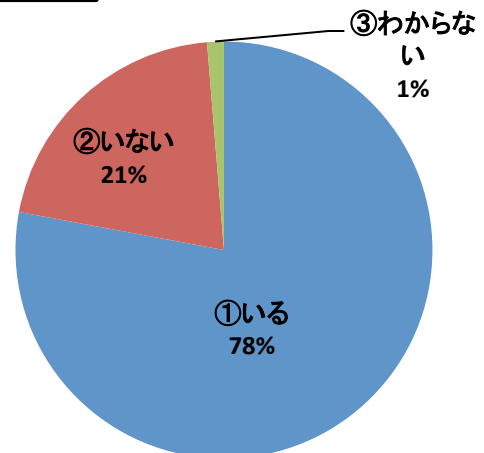
n=33 女性医師



n=64 男性技師

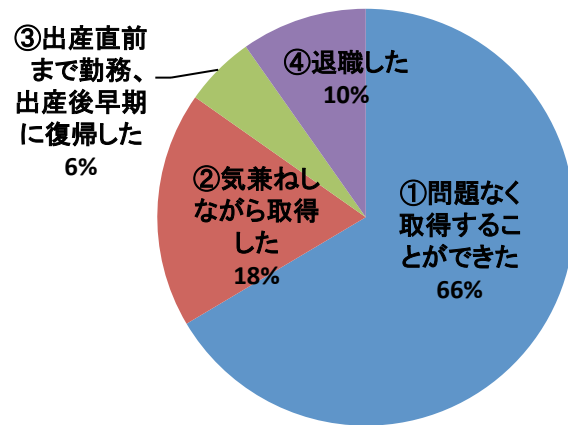


n=77 女性技師

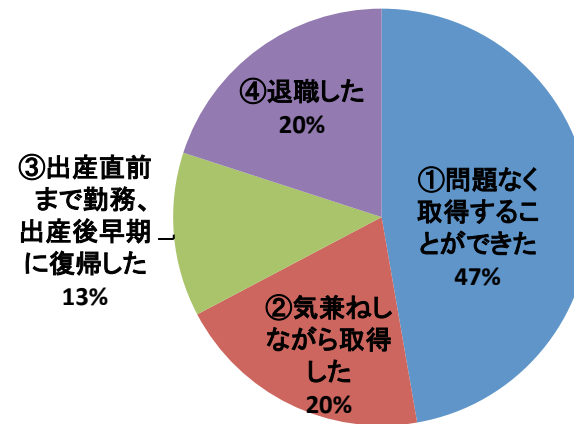


Q18. 女性の方におたずねします。産前・産後休暇(産前6週間・産後8週間)は取得しましたか。

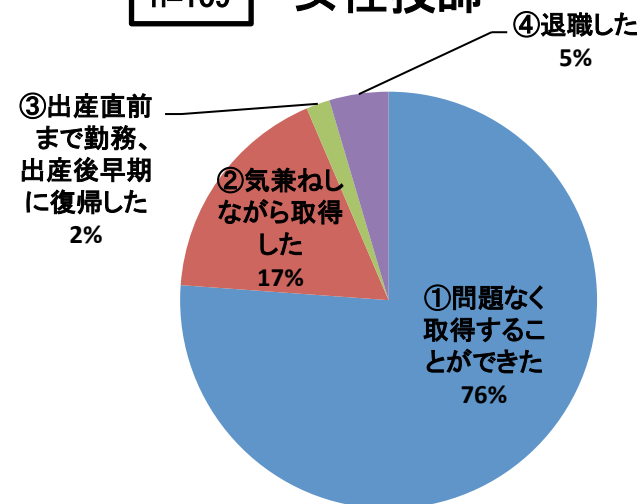
n=164 全回答



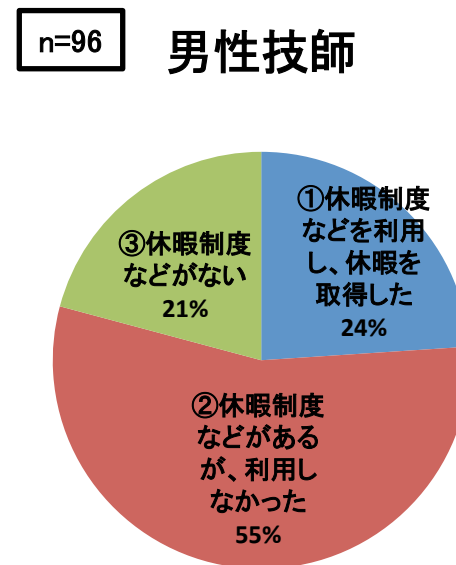
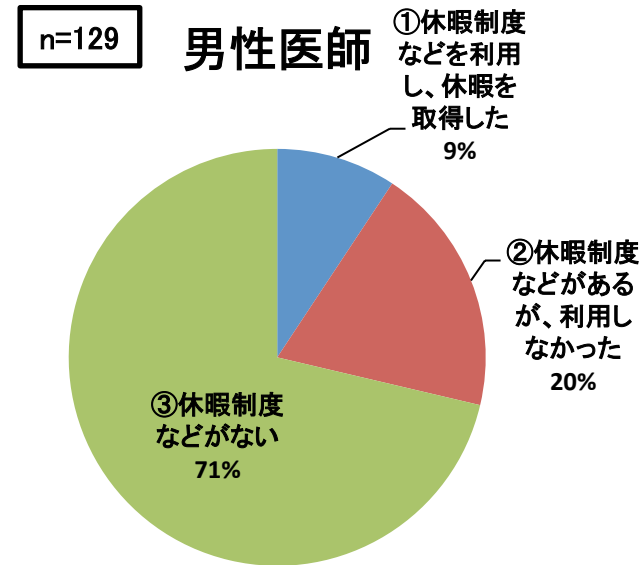
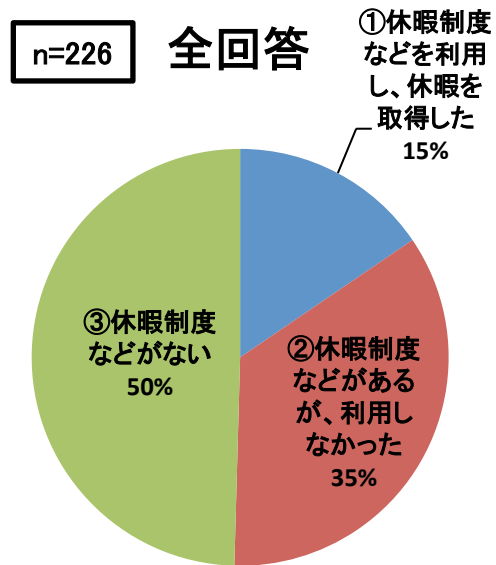
n=55 女性医師



n=109 女性技師

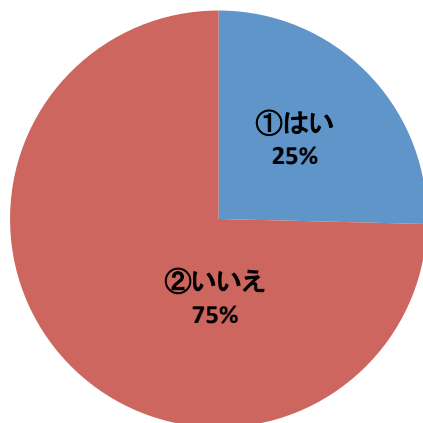


Q19. 男性の方におたずねします。男性が利用できる配偶者の出産に関わる休暇制度などにより、配偶者の出産時に休暇を取得しましたか。

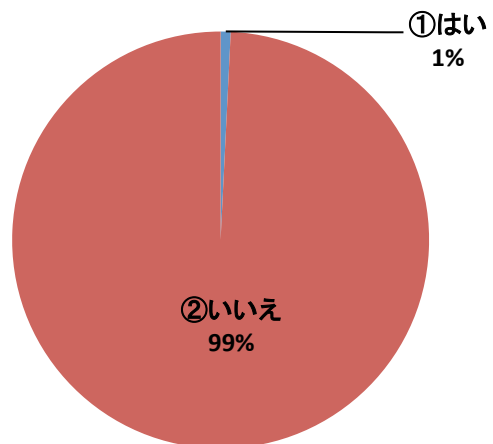


Q20. 男女ともにお伺いします。育児休業を取得しましたか。

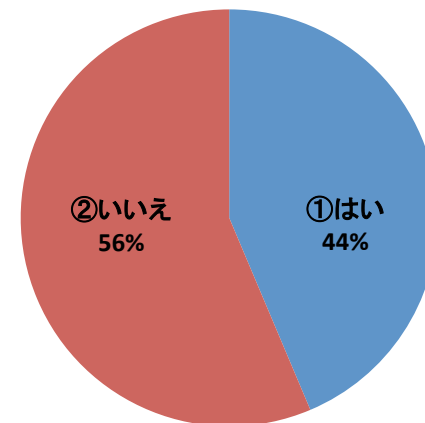
n=390 全回答



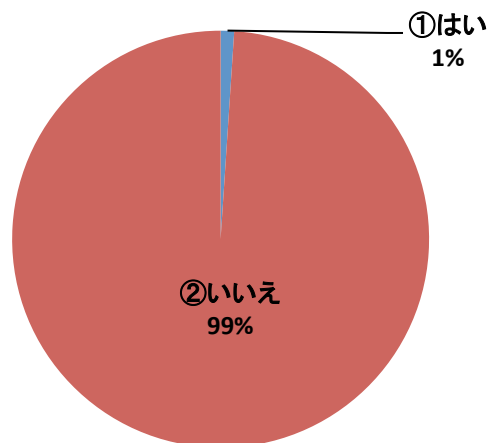
n=129 男性医師



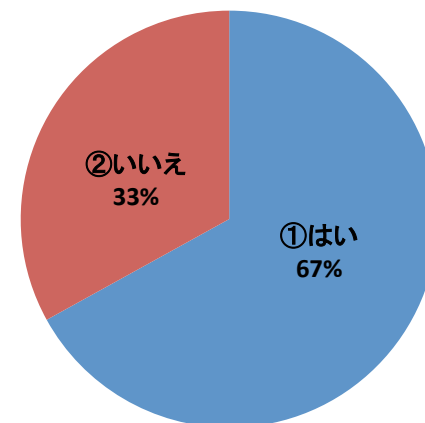
n=55 女性医師



n=96 男性技師

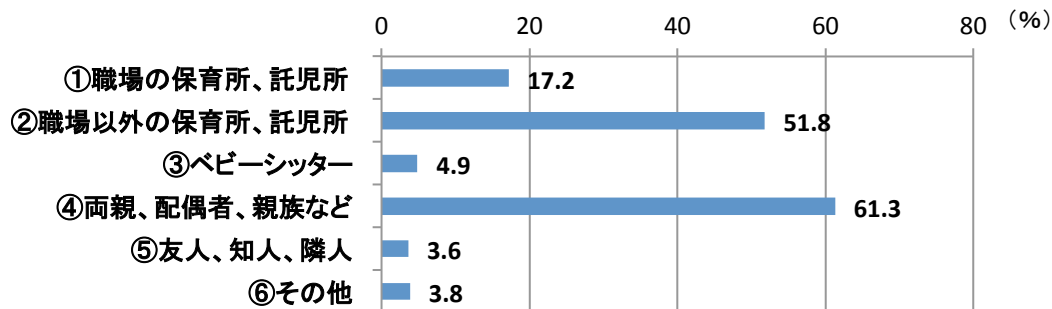


n=109 女性技師

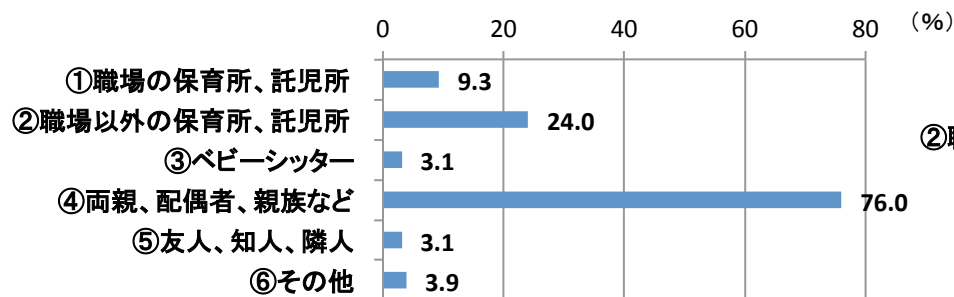


Q21. 勤務の際に、お子様をどこ、または誰に託していますか(託しましたか)。(複数回答可)

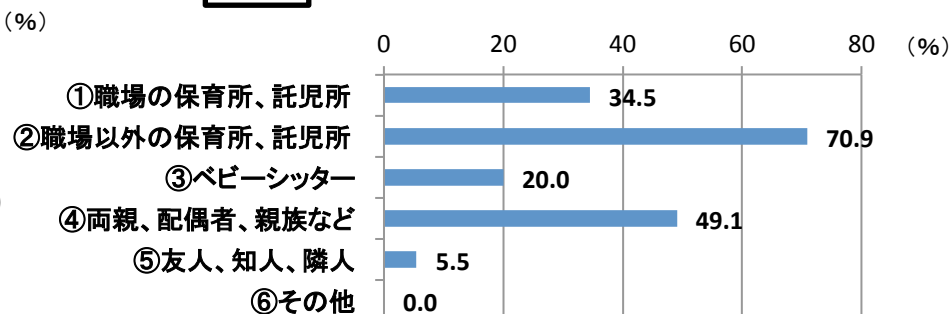
n=390 全回答



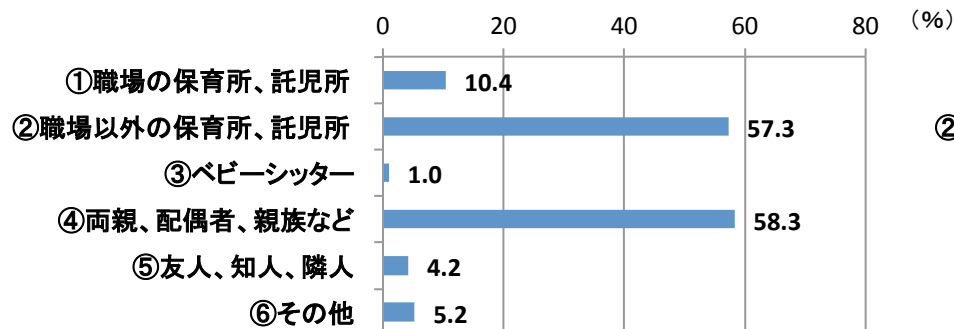
n=129 男性医師



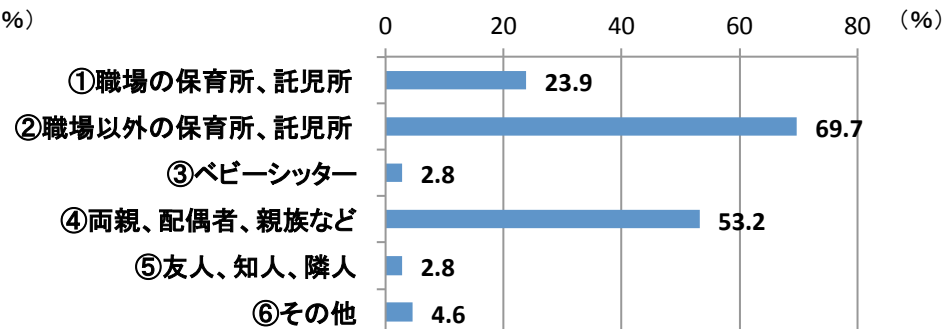
n=55 女性医師



n=96 男性技師

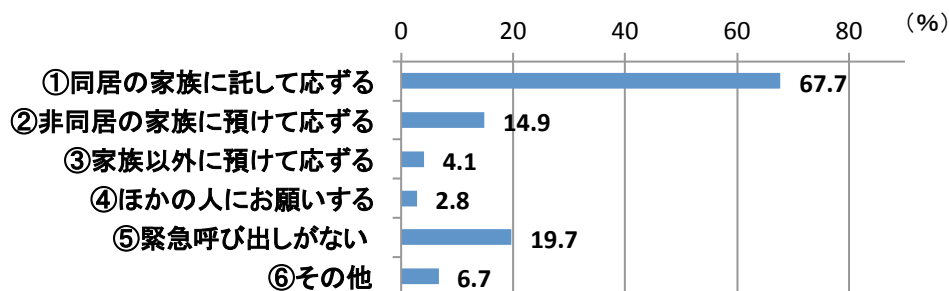


n=109 女性技師

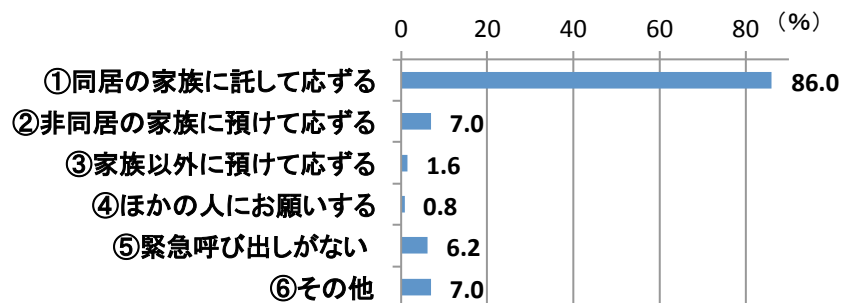


## Q22. 通常の勤務時間外に病院勤務先から緊急呼び出しを受けた場合、お子様をどうなさっていますか(どうなさいましたか)。(複数回答可)

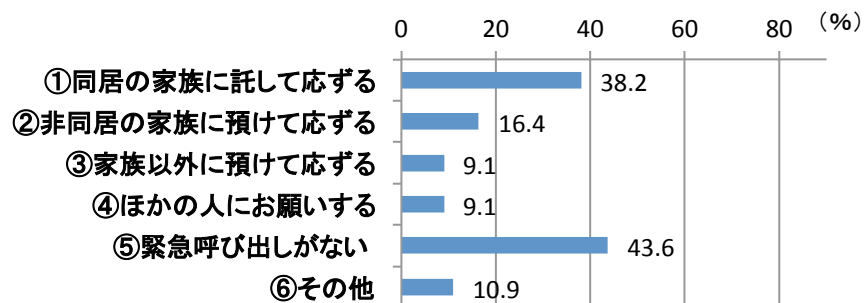
### 全回答



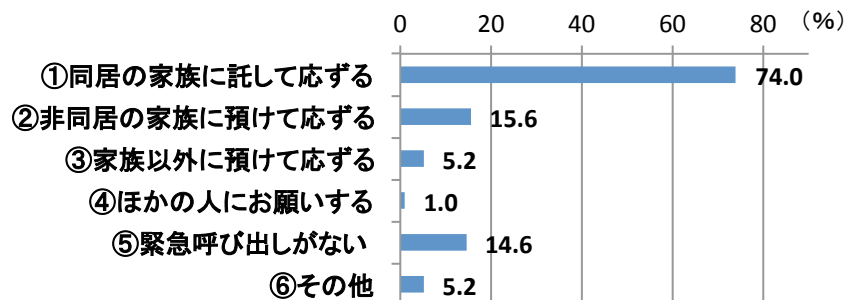
### n=129 男性医師



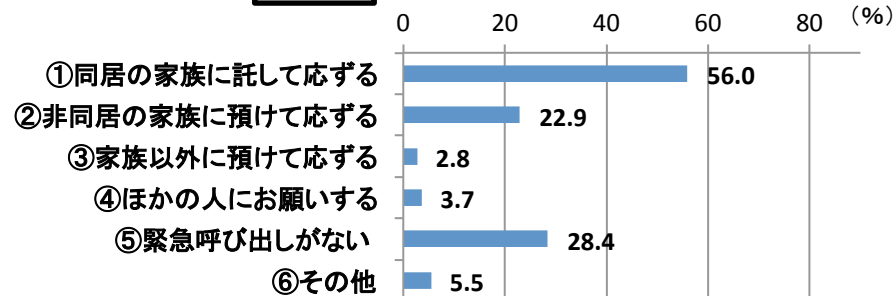
### n=55 女性医師



### n=96 男性技師

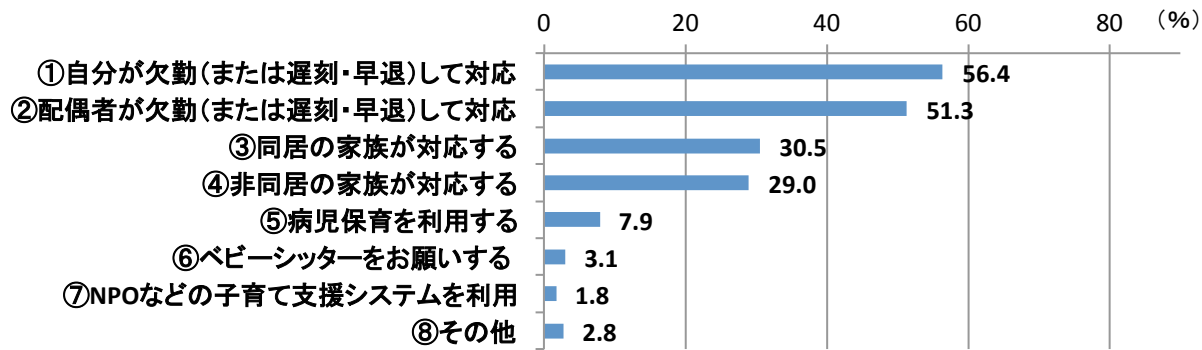


### n=109 女性技師

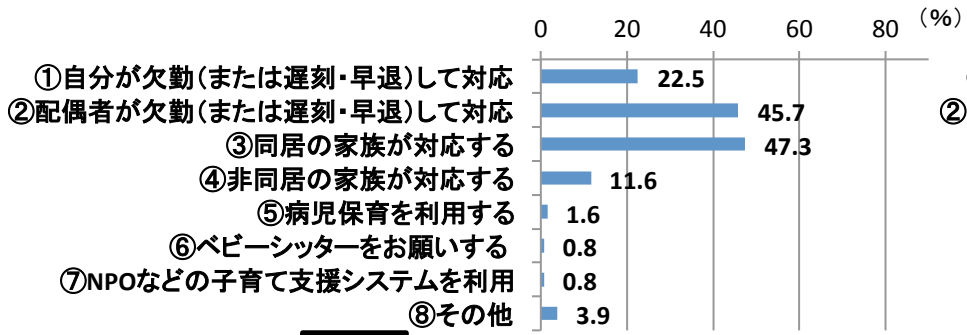


# Q23-1. 勤務時間内にお子様が発症で病気になった際の対応はどうされていますか (されましたか)。(複数回答可)

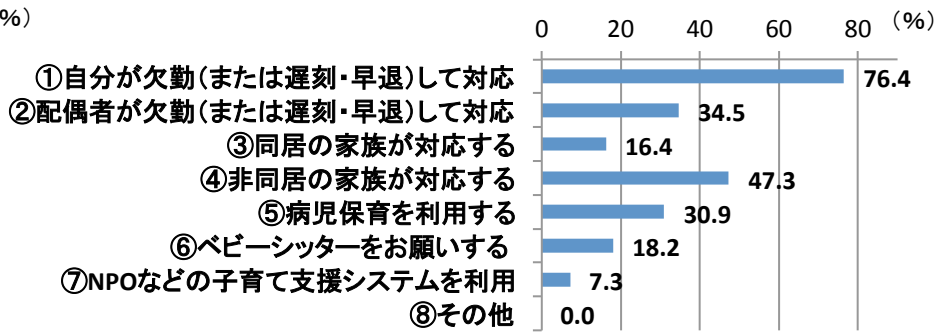
n=390 全回答



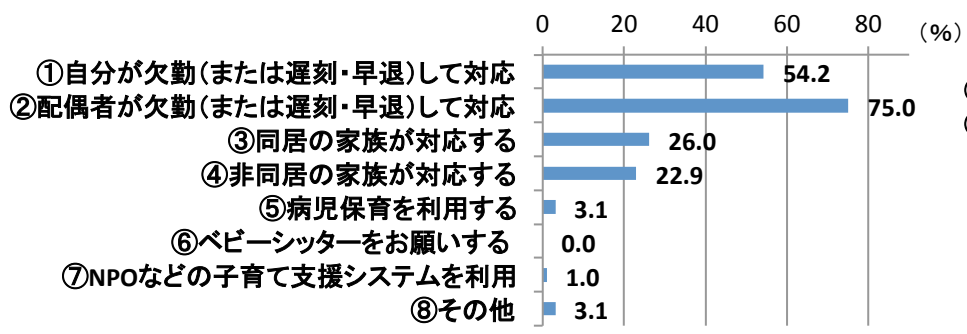
n=129 男性医師



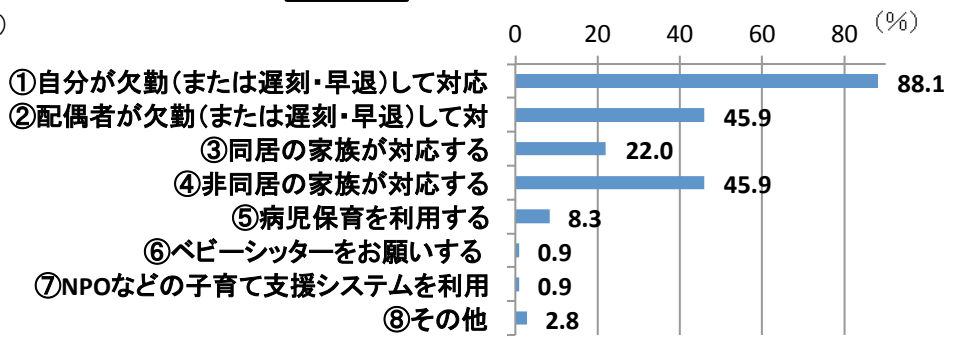
n=55 女性医師



n=96 男性技師



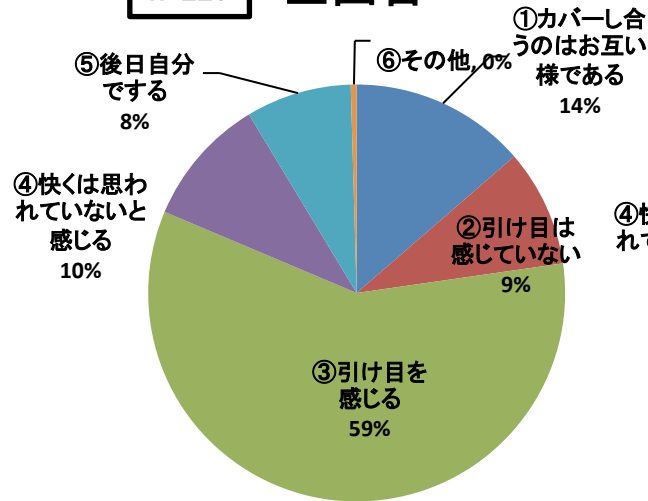
n=109 女性技師



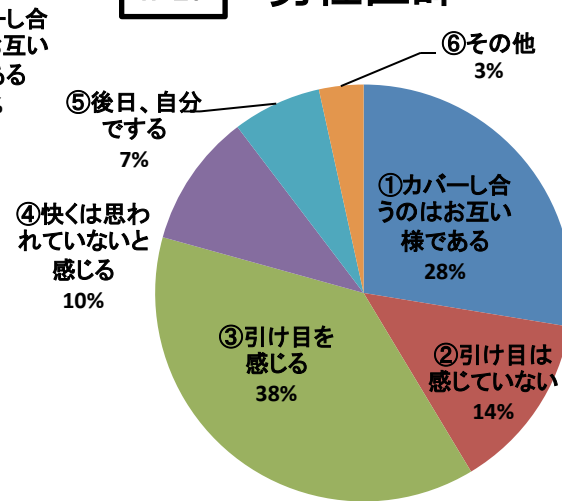


Q23-2. 【Q23-1】で“①ご自分が欠勤して対応する”と返答された方にお伺いします。その際の仕事を同僚がカバーすることについて、どうお考えですか。

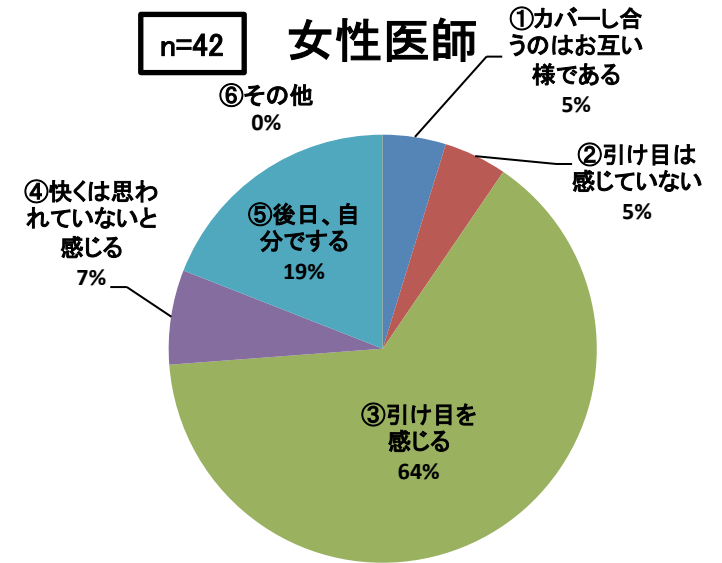
n=220 全回答



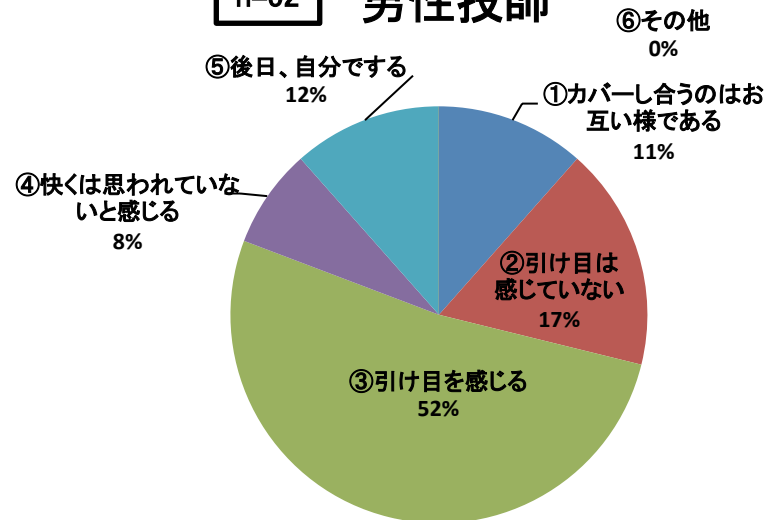
n=29 男性医師



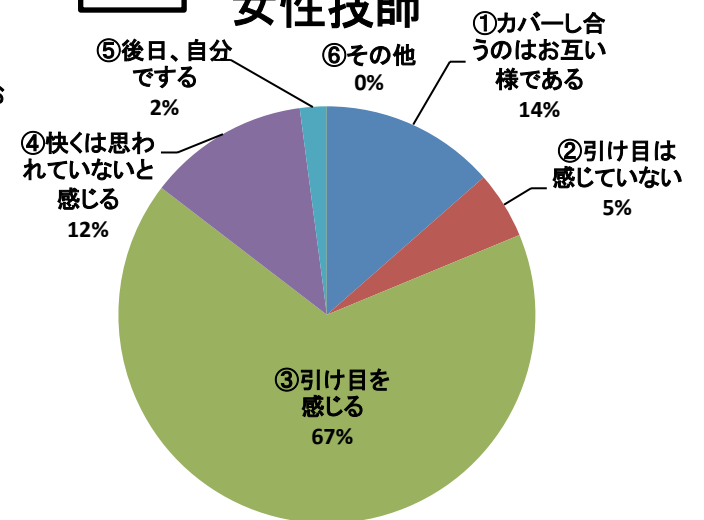
n=42 女性医師



n=52 男性技師



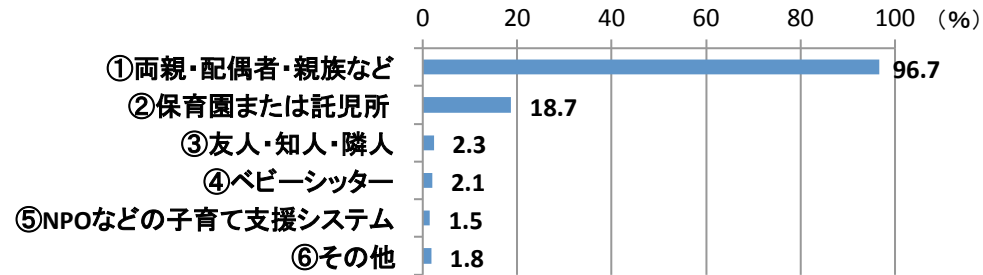
n=96 女性技師



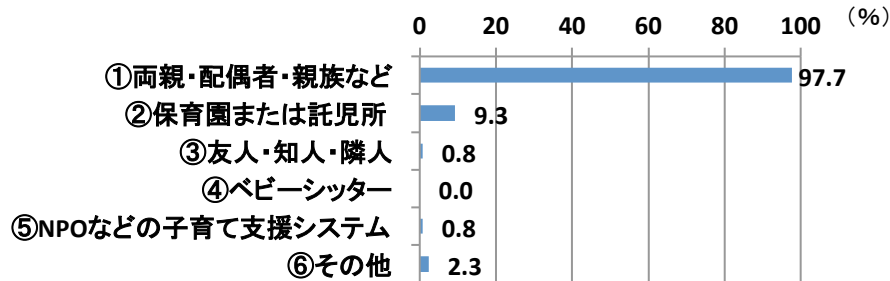
- ①育児中であれば当たり前であり、仕事をカバーし合うのはお互い様である
- ②同僚が快くカバーしてくれるので、引け目は感じていない
- ③同僚が快くカバーしてくれるが、引け目を感じる
- ④同僚がカバーしてくれるが、快くは思われていないと感じる
- ⑤自分しか出来ない仕事なので、後日、自分です
- ⑥その他

Q24. 学会・出張・日直・当直などの際はどなたがお子様をみてくれますか(みてくれましたか)。(複数回答可)

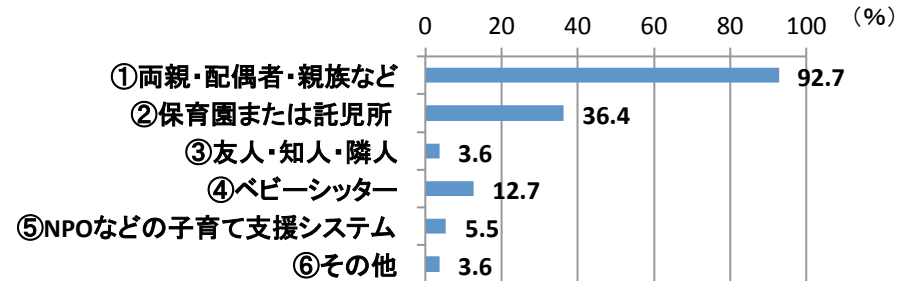
n=390 全回答



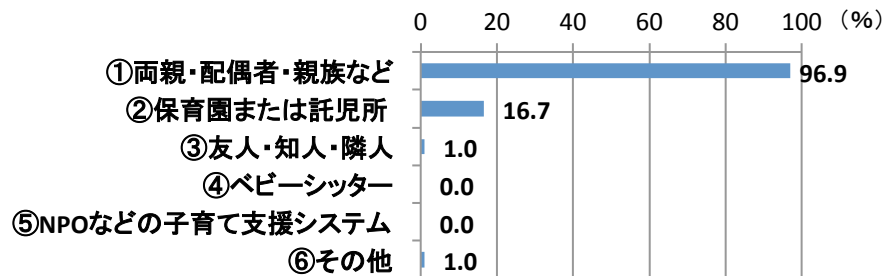
n=129 男性医師



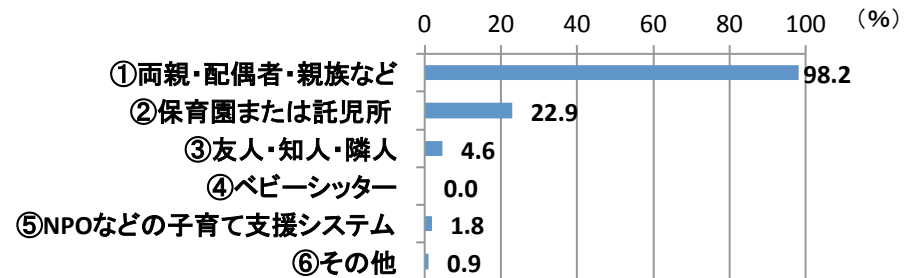
n=55 女性医師



n=96 男性技師

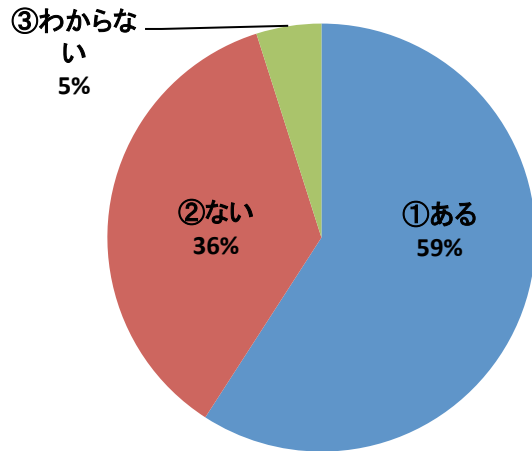


n=109 女性技師

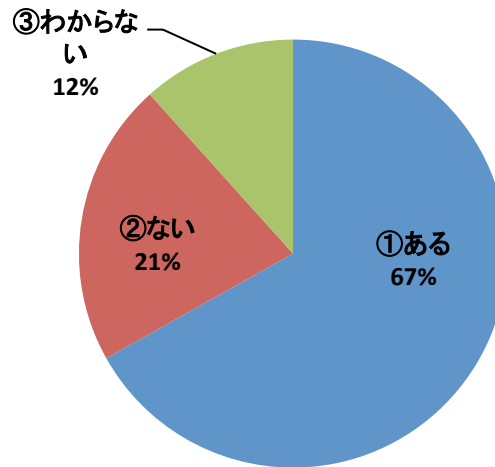


Q25. 職場に保育園または託児所はありますか(ありましたか)。

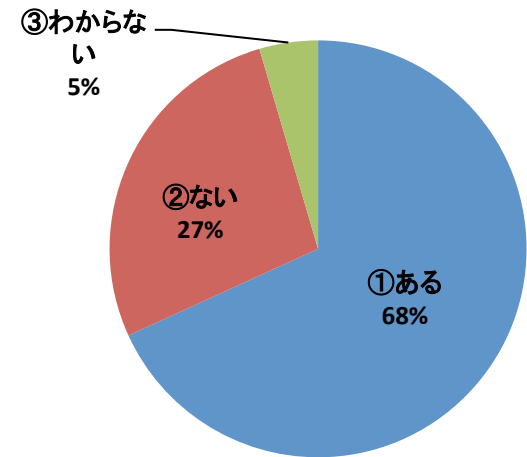
n=712 全回答



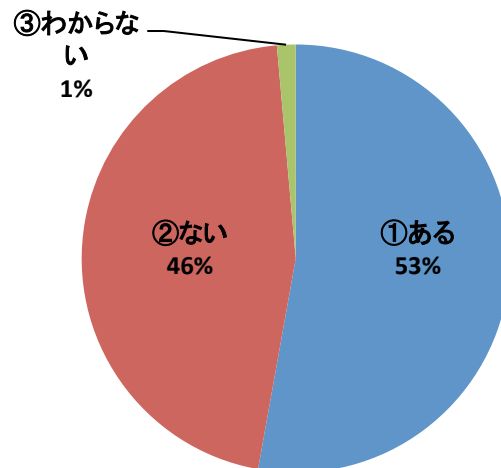
n=163 男性医師



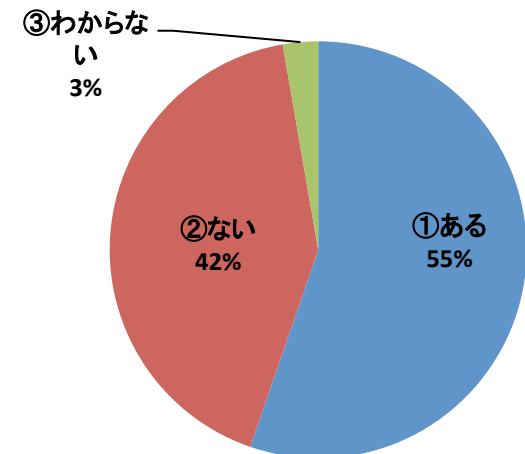
n=110 女性医師



n=142 男性技師

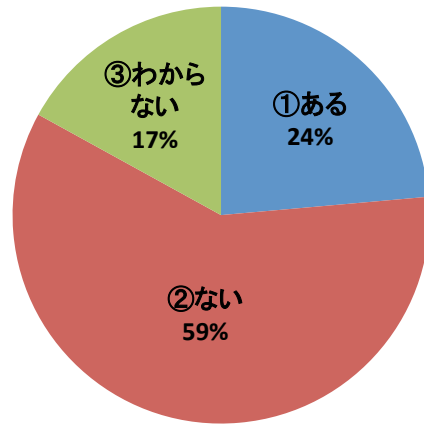


n=293 女性技師

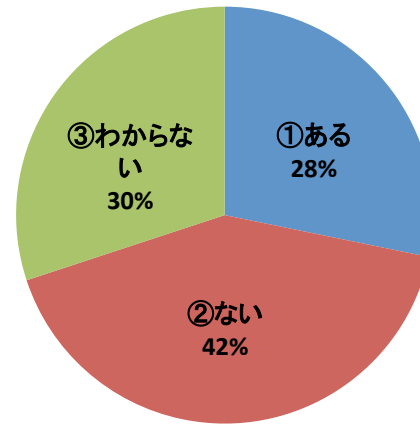


Q26. 職場に病児保育所あるいは制度はありますか(ありましたか)。

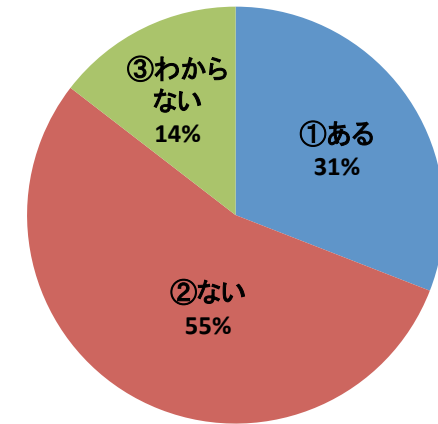
n=712 全回答



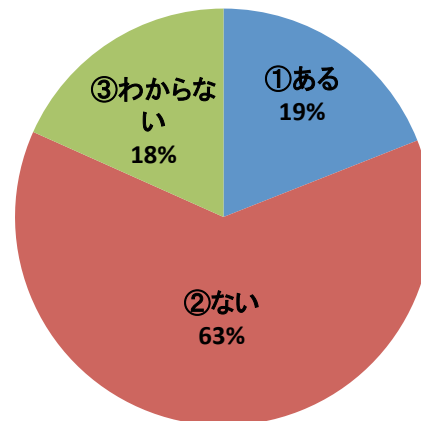
n=163 男性医師



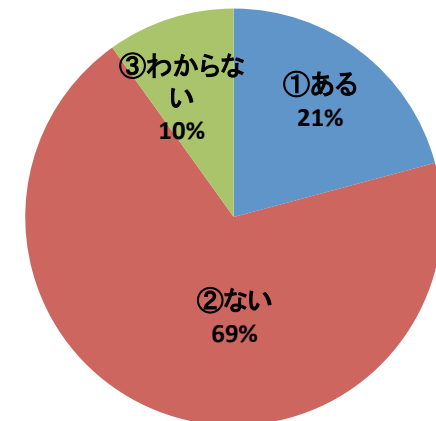
n=110 女性医師



n=142 男性技師

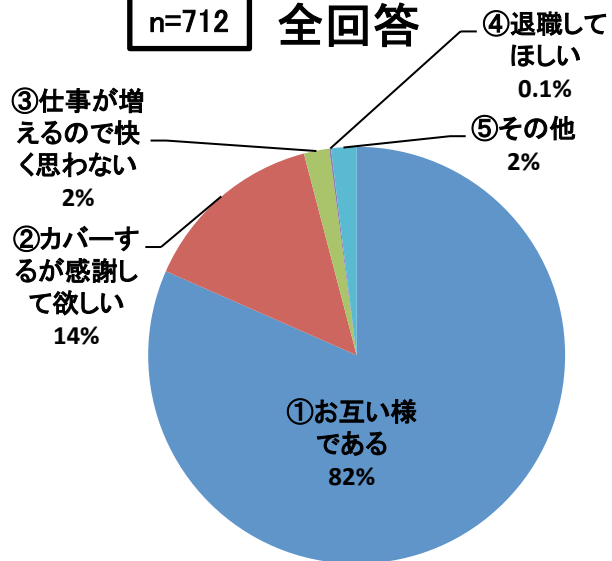


n=293 女性技師

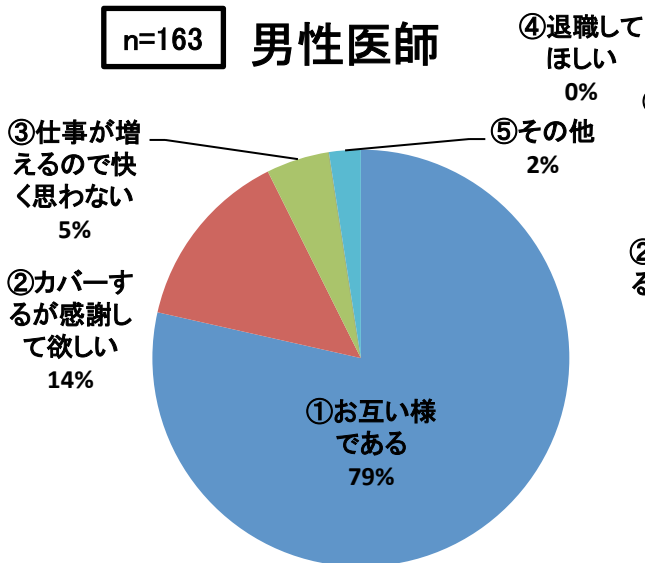


# Q27. 育児・介護のために同僚が欠勤した際、その仕事のバックアップをすることになることについて、どう思われますか。

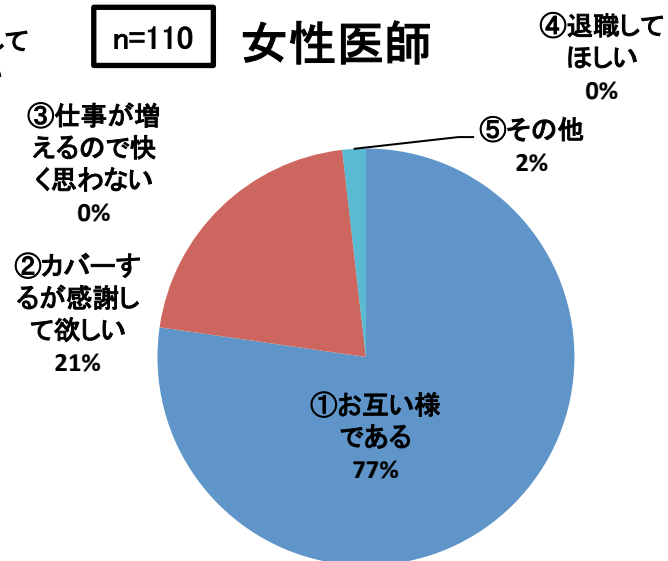
**n=712 全回答**



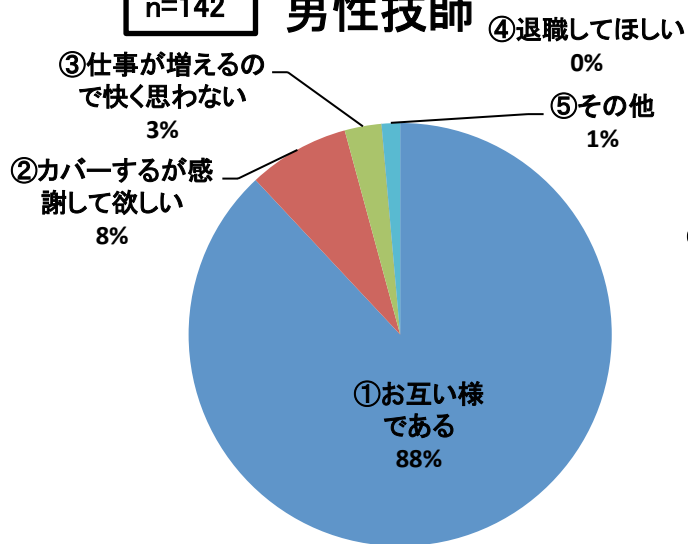
**n=163 男性医師**



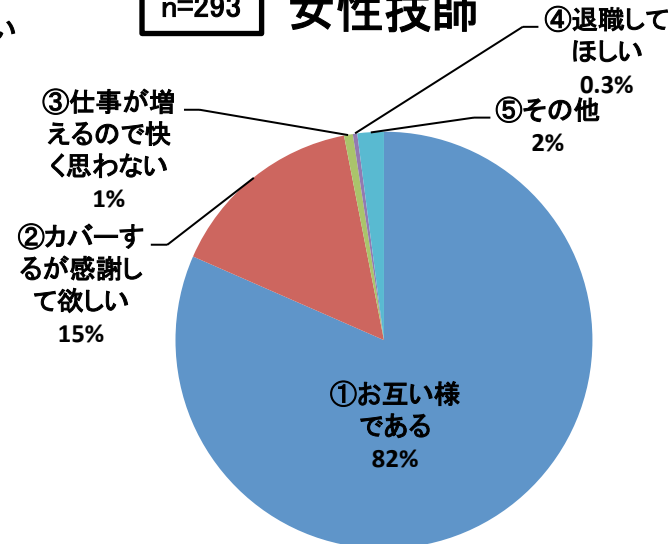
**n=110 女性医師**



**n=142 男性技師**



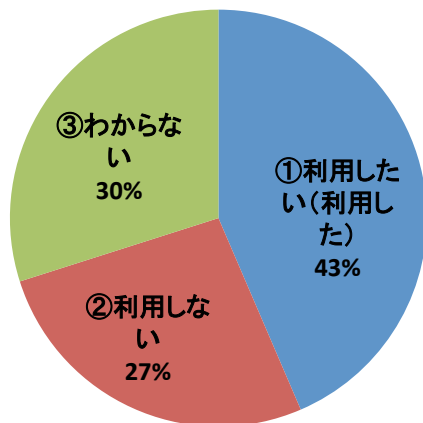
**n=293 女性技師**



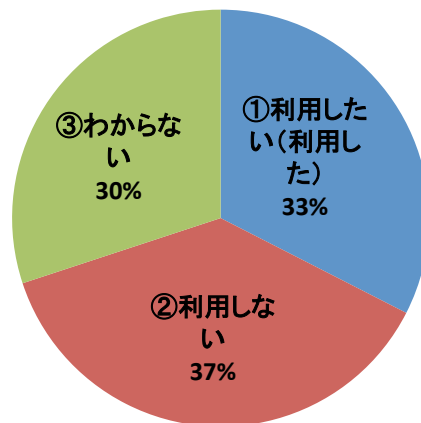
- ①仕事をカバーし合うのはお互い様である
- ②同僚としてカバーするが、感謝して欲しい
- ③カバーする側の仕事が増えるので、快く思わない
- ④育児・介護中の人は退職してほしい
- ⑤その他

Q28. 学会あるいは講習会の際に託児所があれば利用したいですか(利用しましたか)。

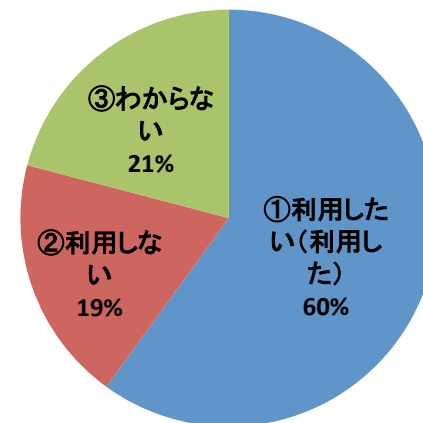
n=712 全回答



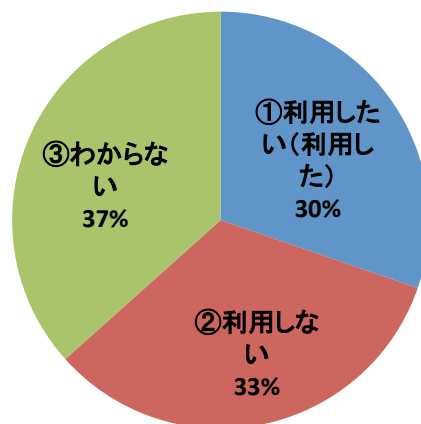
n=163 男性医師



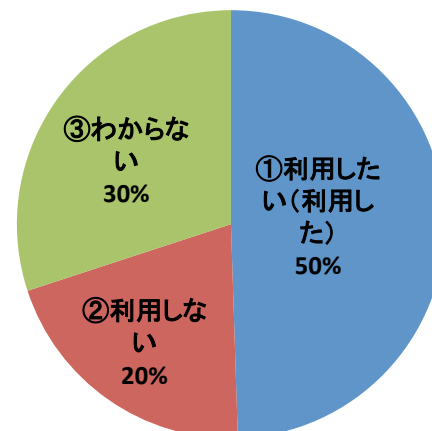
n=110 女性医師



n=142 男性技師

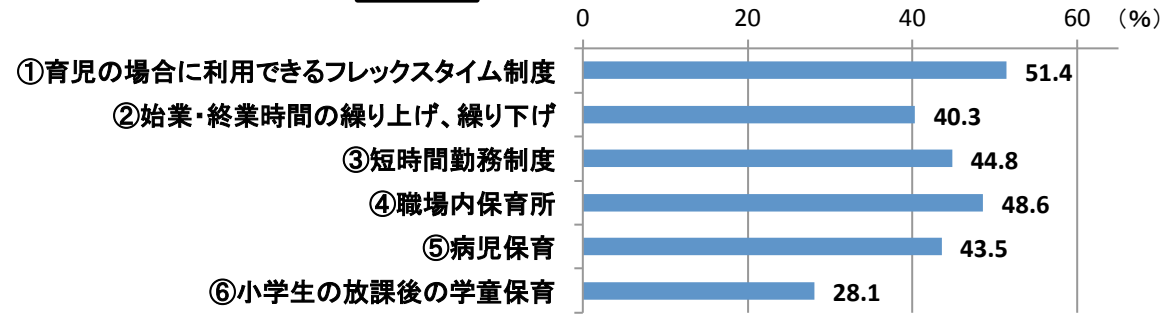


n=293 女性技師

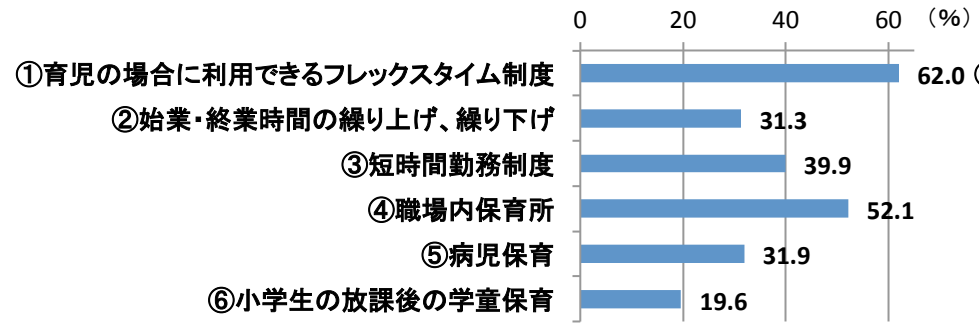


Q29. 出産・育児期に仕事を続ける上で、どのような制度があれば良い(良かった)と思いますか。必要性が高いものから3つまで選んでください。

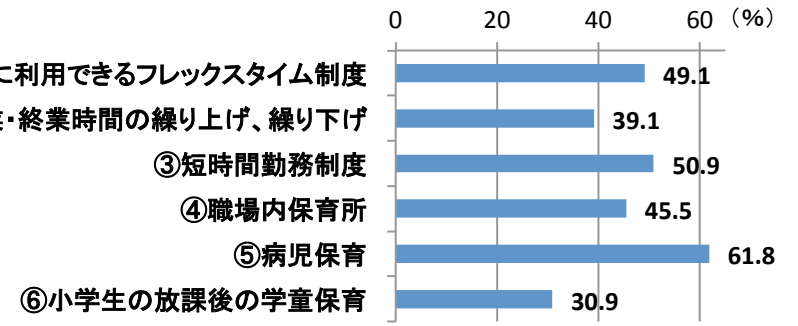
**n=712** 全回答



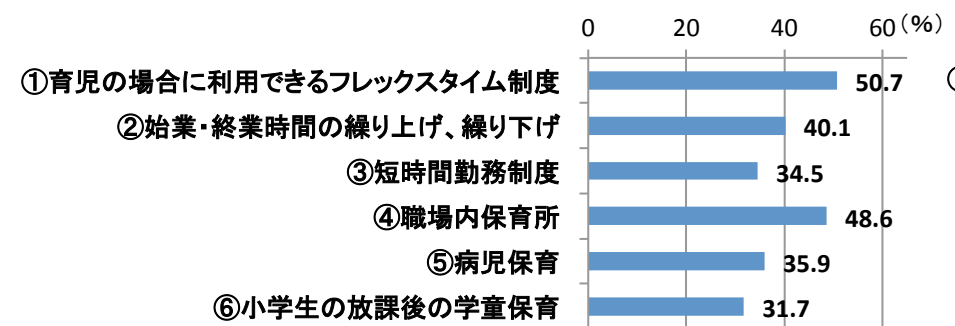
**n=163** 男性医師



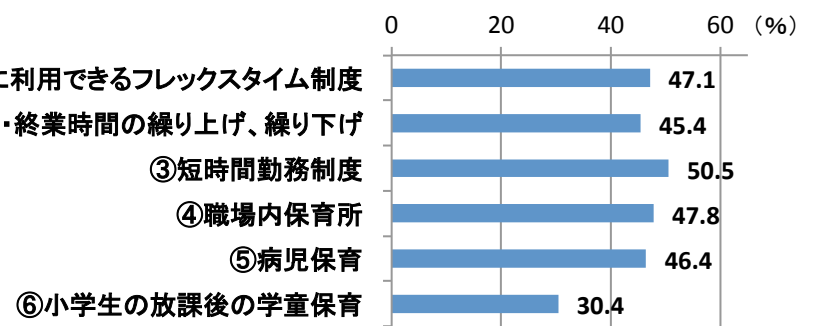
**n=110** 女性医師



**n=142** 男性技師

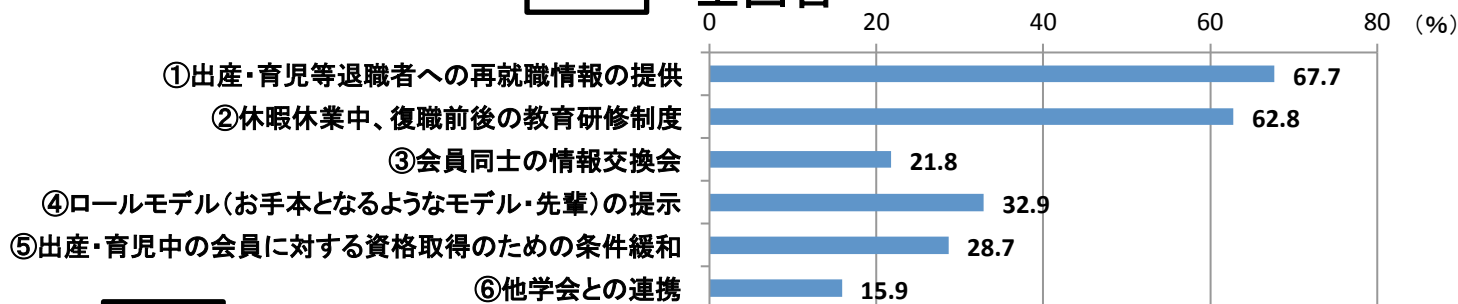


**n=293** 女性技師

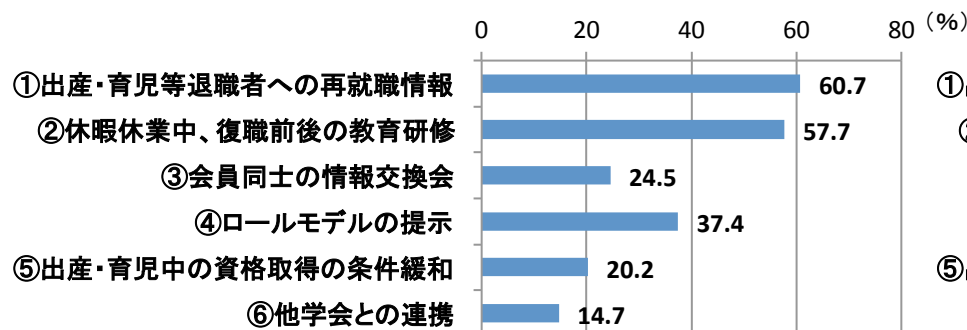


# Q30. 男女共同参画の立場から、日本心エコー図学会が行うべきと思われる事項を必要性が高いものを3つまで選んでください。

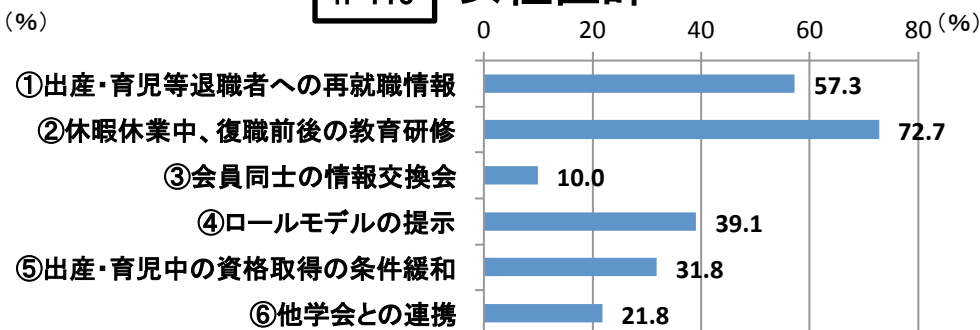
n=712 全回答



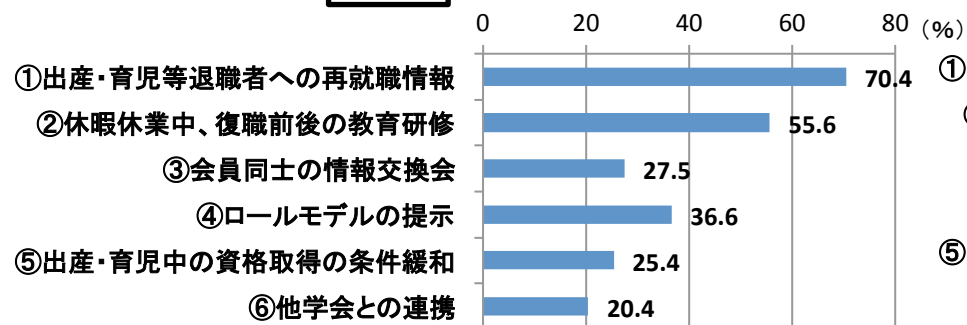
n=163 男性医師



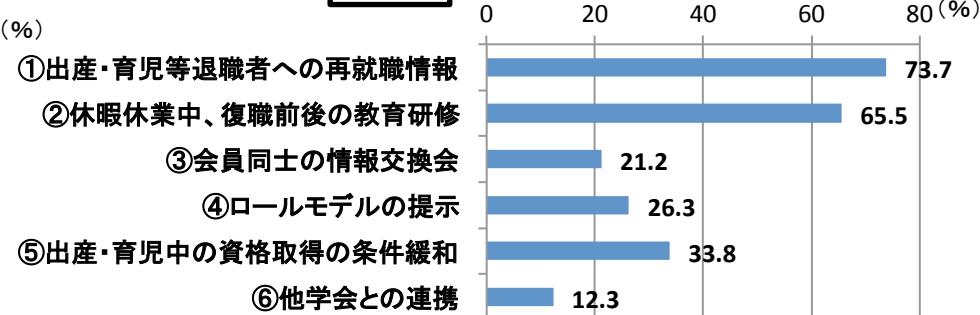
n=110 女性医師



n=142 男性技師



n=293 女性技師





Q31. 男女共同参画に関連する企画や、現在生じている問題、学会に望むことなど、ご自由にお書き下さい。

### 男性医師

- 男女・職種に関わらず仕事が継続出来る環境の整備が必要である。
- 日本医療(特に急性期医療勤務医)における過重労働是正及び国民の意識改革。
- 男性でも育児休暇などが取れる環境が必要。
- 男性が育児に参加することで女性の負担を減らす必要あり。
- 人員が少ないところでは、育児中の人などをバックアップをするため周りが疲弊している。

### 女性医師

- 学術集会や講習会時の託児所の設置をお願いしたい。
- e-learningや復職時の教育研修制度をお願いしたい。
- 育児や介護時に利用できる短時間勤務制度、フレックスタイム制度。
- 短時間勤務制度等があっても実際には使いづらい。
- 周りの理解が全てである。
- 性別に関わらず、それぞれの望む働き方の選択肢が増えることを期待する。
- 男女が家事育児を共に分担しその苦労も喜びも味わうことが、人間理解を深め、医療者としても成長し充実した仕事をするにつながると思う。
- 学会における女性の積極的な登用。
- 資格継続のための学会参加に対する条件緩和や期間延長などの処置。

Q31. 男女共同参画に関連する企画や、現在生じている問題、学会に望むことなど、ご自由にお書き下さい。

### 男性技師

- 生理機能検査では男性検査技師よりも女性技師に門戸が広がられている。
- 仕事内容や責任に見合うだけの給与であるべき。
- 女性の産休・育休が重なると補充がないため、残った人達の業務量が増える。男女が平等に育休を取得するようにして欲しい。
- 女性の権利が認められてきているが、女性の自覚が向上していない。
- 女性の弱い立場・権利を優先させるため、男性が犠牲になり日常業務に疲弊している。
- 男女共同参画の制度構築のためには、人間関係の醸成が必要である。お互いに助け合える人間関係の構築が無いと、精度の取得に難渋する人がいる。豊かな人間形成や社会人教育を通じ、他のスタッフとの心が通じ合える人材育成が必要であり、他施設の状況などを知りたい。

### 女性技師

- 学術集会や講習会時の託児所・おむつ交換・授乳場所の設置。
- e-learningや復職時の教育研修制度。
- 地域や短時間の研修会
- 再就職斡旋
- 資格継続のための学会参加に対する条件緩和や期間延長措置。
- 休職者のかわりの人員の確保がままならない。
- 補充要員の斡旋。